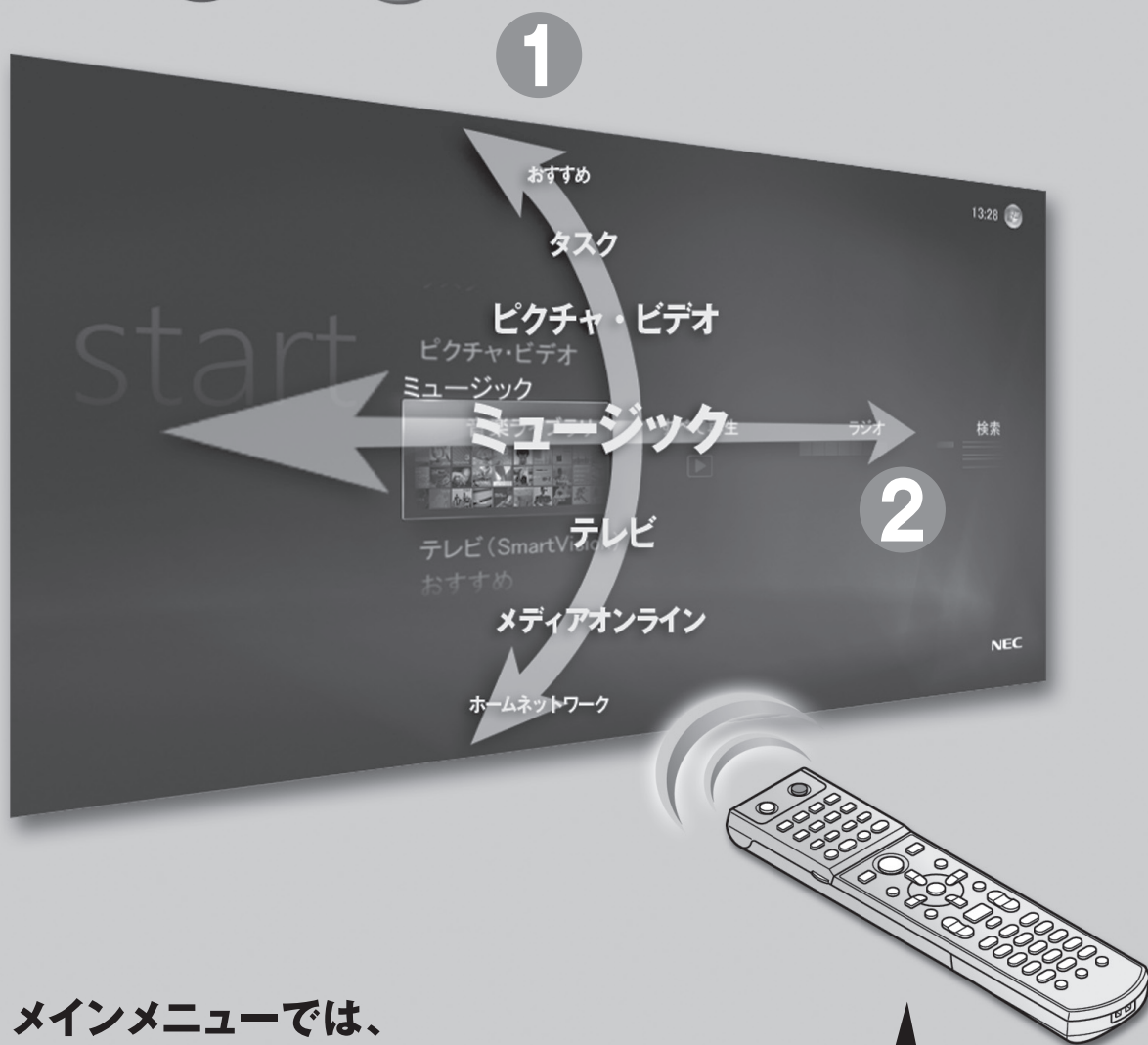
VALUESTAR
LaVie

かんたんAVガイド

映像･音楽を楽しむ本

パソコンでてがるに
映像や音楽を楽しむかたに。

写真・動画を見る
インターネットの映像を見る
DVDを見る
音楽を聴く

Windows Media Centerで
映像・音楽・写真をまるごと楽しもう

メインメニューでは、
項目が上下左右に動きます。

❶ 上下で大項目を選び、

❷ 左右でその下の項目を選びます。

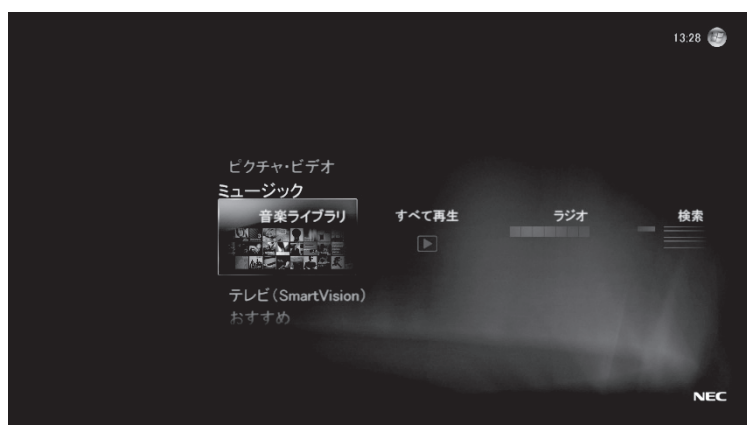
853-810601-740-A

853-810601-740-A　2008年4月　初版

リモコンを使ってラクラク操作する

リモコン添付モデルでは、リモコンで操作できます。
操作の基本はこの 3つのポイント でOK!

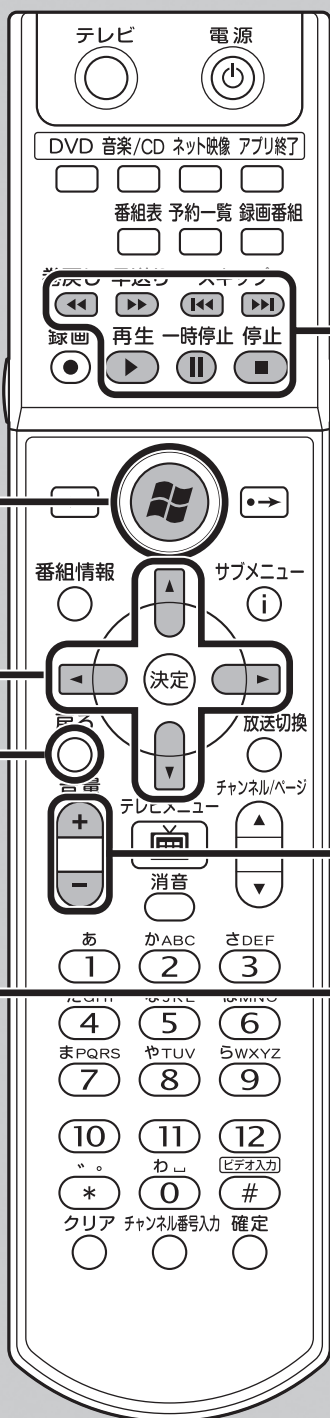
ポイント 1

ここからスタート!

ポイント 2

▲ ▼ ▶ ◀ で選んで

ポイント 3

決定 を押す

マウスで操作するときは メニューを直接クリック

これらのボタンで一般のCDプレーヤやDVDプレーヤのように操作できます

このボタンで音量を調節できます

このボタンでひとつ前の画面に戻ります

このマニュアルの表記について

本文中の記載について

・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

● チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
▶ 参 照	マニュアルの内容に関連する情報が書かれている所を示しています。
■ ポイント	そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。
マウス	マウスで操作する方法について説明しています。特にこのアイコンがない手順は、リモコンでの操作を説明しています。

このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	▶	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。
DVD/CD ドライブ	▶	ブルーレイディスクドライブ、DVD スーパーマルチドライブ、マルチプレードライブ、および DVD-ROM ドライブのいずれかを指します。
「サポートナビゲーター」	▶	電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。「サポートナビゲーター」はデスクトップの （サポートナビゲーター（電子マニュアル））をダブルクリックして起動します。

このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品のマニュアルで表記されているモデル名を確認してください。

ブルーレイディスクドライブモデル	ブルーレイディスクドライブ（DVDスーパーマルチドライブ機能付き）を搭載しているモデルのことです。
DVDスーパーマルチドライブモデル	DVDスーパーマルチドライブ（DVD-R/RW with DVD+R/RWドライブ（DVD-R/+R 2層書込み））を搭載または添付しているモデルのことです。
マルチプレードライブモデル	マルチプレードライブ（CD-R/RW with DVD-ROMドライブ）を搭載または添付しているモデルのことです。
DVD-ROMドライブモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
デジタルハイビジョンTVモデル	地上デジタル放送、または地上アナログ放送と地上デジタル放送を見るための機能を搭載しているモデルのことです。

このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows Vista	Windows Vista® Home Premium Service Pack 1 Windows Vista® Ultimate Service Pack 1
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer®
WinDVD for NEC	InterVideo® WinDVD® for NEC
WinDVD BD for NEC	InterVideo WinDVD BD® for NEC
ウイルスバスター	ウイルスバスター™ 2008
Windows Media Center	Windows® Media Center
Windows Media Player	Windows Media® Player 11
「スタート」、「スタート」ボタン	Windows Vista® スタートボタン
Corel Paint Shop Pro Photo	Corel® Paint Shop Pro® Photo XI

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

(4) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、Office ロゴ、Outlook、DirectX、MSN、Windows Media およびWindows のロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Corel、InterVideo、WinDVD、InterVideo WinDVD BD は Corel Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。

Corel、Paint Shop Pro は、米国およびその他の国における Corel Corporation あるいはその子会社の商標または登録商標です。

インテル、Intel、Intel Inside ロゴ、インテル Core、Core Inside、Pentium、Celeron は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

AMD、AMD Arrow ロゴ、AMD Turion、AMD Sempron、PowerNow! ならびにその組み合わせ、QuantiSpeed は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標または登録商標です。

ATI、Radeon は、ATI Technologies Inc. の商標または登録商標です。

NVIDIA、NVIDIA ロゴ、NVIDIA nForce、GeForce は、米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。

TRENDMICRO 及びウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

デジオン、DiXiM は㈱デジオンの登録商標です。

DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。

SmartVision は、日本電気株式会社の登録商標です。

BIGLOBE はＮＥＣビッグローブ株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

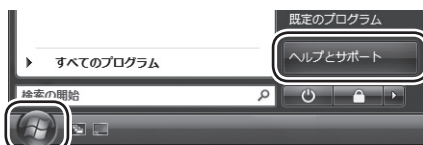
アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送への移行について

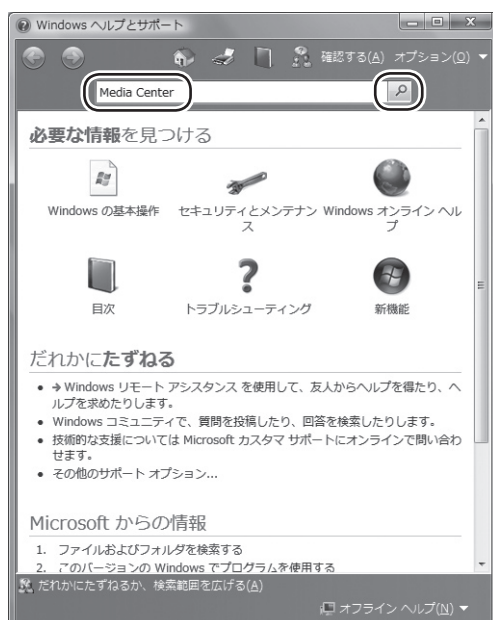
地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は 2011 年 7 月までに終了することが、国の法令によって定められております。

このマニュアル以外の Windows Media Center の情報について

Windows Media Center についての情報は、Windows のヘルプにも記載されています。

Windows のヘルプは、次の操作で表示できます。

「スタート」をクリックして、「ヘルプとサポート」をクリック

Windows Media Center の情報は、次の操作で表示できます。

「ヘルプの検索」に "Media Center" と入力し、をクリック

必要に応じて Windows のヘルプをご覧いただき、Windows Media Center をより便利に使いこなしてください。
また、新しい情報が Microsoft 社のホームページに掲載されることもあります。こちらもあわせてご覧ください。

セットアップする

音楽を楽しむ

写真や動画を楽しむ

テレビや映画を楽しむ

オンラインの情報を活用する

ホームネットワークを活用する

その他の機能

Windows Media Centerをセットアップする

Windows Media Centerをはじめて使うときは、セットアップが必要です。
セットアップとは、お使いになっているパソコンやインターネットの環境などに合わせてWindows Media Centerを設定することです。
セットアップのやり方はとても簡単。ここでは、リモコンを使ったWindows Media Centerのセットアップの操作について説明します。リモコンが添付されているかたは、リモコンの準備をお忘れなく。

リモコンを使うときの注意

- ●セットアップを始める前に、リモコンに乾電池を入れておいてください。
- ●リモコン上部のフタを閉じるときに、指先などをはさまないようご注意ください。
- ●リモコンは、赤外線を使っているため、次のことに注意してお使いください。
  - ・リモコンと受光部の間には、赤外線をさえぎるようなものを置かないでください。
  - ・パソコンから約3mの範囲で操作してください。また、受光部に対して左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。
  - ・赤外線の出る機器、赤外線でコントロールされる機器の近くではリモコンを操作しないでください。誤作動の原因になります。
  - ・赤外線を利用したほかのリモコンをパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤作動することがあります。
- ●リモコンの【サブメニュー】は、Windows Media Centerのヘルプなどでは【情報】と記載されている場合があります。
- ●画面全体に表示（フルスクリーン表示）されるソフトを使用しているときは、リモコンのボタンを押してソフトを起動させないでください。この場合は、フルスクリーン表示されているソフトを終了させてから、リモコンのボタンでソフトを起動してください。

1 リモコンの【メディアセンター】を押す

マウス **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows Media Center」をクリック**

セットアップの画面が表示されます。

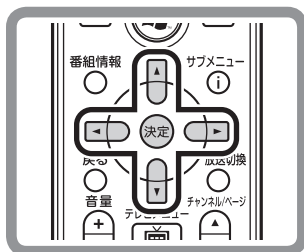
ポイント

マウスやNXパッドを使って操作することもできます。マウスを使うときは、あらかじめマウスを使えるようにしておいてください。

参照

リモコンやマウスの準備について
→『準備と設定』

2 「高速セットアップ」が選ばれていることを確認し、「OK」を選んで【決定】を押す

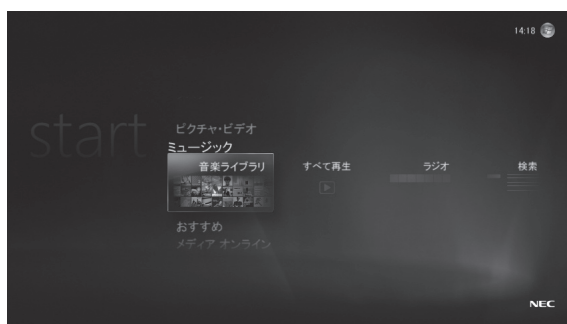
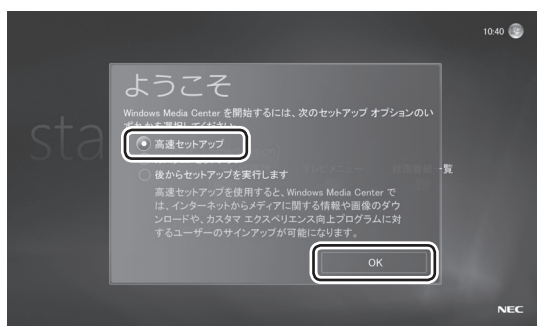
選ばれている項目は、先頭のマークが◉になっています。

マウス **「高速セットアップ」が選ばれていることを確認し、「OK」をクリック**

セットアップが始まります。
右の画面（Windows Media Center のメインメニュー）が表示されたら、セットアップは完了です。

※表示される画面はモデルによって異なります。

■ ポイント

■「高速セットアップ」では、パソコンの状態などが自動的に確認され、その結果に合わせて Windows Media Center が自動設定されます。
「カスタムセットアップ」を選んだときは、パソコンの状態などを判断しながら手動で設定をおこないます。特に必要がない限り、「高速セットアップ」を選ぶことをおすすめします。

■メインメニューで「タスク」の「設定」を選び、表示された「設定」画面で「全般」-「Windows Media Center セットアップ」-「セットアップの再実行」で、Windows Media Center のセットアップをやりなおすことができます。

テレビの初期設定について（テレビ機能を搭載しているモデルのみ）

このパソコンでテレビを見るには、アンテナケーブルなどの接続やテレビの初期設定が必要です。
アンテナケーブルなどの接続については『準備と設定』を、テレビの初期設定や詳しい使い方については『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

Windows Media Center を起動する／終了する

ここでは、Windows Media Center の起動のしかたと終了のしかた、
メインメニューを表示させる操作について説明します。

▶ Windows Media Center を起動する

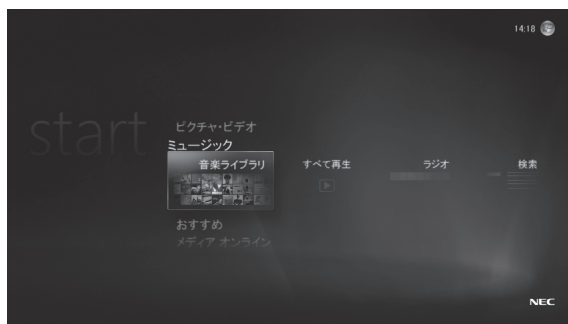
ここでは Windows Media Center を起動する操作について説明します。

1 リモコンの【メディアセンター】を押す

マウス **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows Media Center」をクリック**

Windows Media Center のメインメニューが表示されます。

ポイント

Windows Media Center を起動して､最初に表示された画面が「メインメニュー」です。この画面が Windows Media Center のすべての操作の起点となります。

※表示される画面はモデルによって異なります。

メインメニューを表示させるには

Windows Media Center にはさまざまな機能があり、その機能ごとに異なる画面が表示されます。
各機能の画面（たとえば音楽を再生する画面）からメインメニューに戻りたいときは、次のように操作します。

1 リモコンの【メディアセンター】を押す

マウス **画面左上の をクリック**

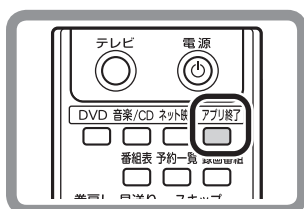
Windows Media Center のメインメニューが表示されます。

ポイント

音楽や動画を再生しているときにメインメニューの表示の操作をおこなうと、それらの再生が継続したままメインメニューが表示されます。
必要に応じて、リモコンのボタンや各機能の画面で、停止などの操作をおこなってください。

▶ Windows Media Center を終了する

ここでは Windows Media Center を終了する操作について説明します。

1 リモコンの【アプリ終了】を押す

マウス **画面右上の ✕ または ✕ をクリック**

Windows Media Center が終了します。

● チェック

写真を加工中など、保存されていないデータがあるときに終了の操作をおこなうと、保存するかどうか確認するメッセージが表示されます。
画面の指示にしたがって、保存するときは「はい」、保存しないときは「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選んだときはデータが保存されずに Windows Media Center が終了します。ご注意ください。

● チェック

✕ は、マウスを動かすと画面右上に表示されます。

■ ポイント

Windows Media Center のメインメニューから Windows をシャットダウンしたり、再起動することができます。
「タスク」の「シャットダウン」を選んで【決定】を押し、終了の方法を選んで【決定】を押してください。

▶ 参照

Windows の終了について
→「Windows を終了する」(p.70)

CD を楽しむ

きれいに並んだ音楽 CD のコレクション。眺めているだけでも楽しいものですが、
いざ目当ての曲を探そうとしたら見つからない。そんな経験はありませんか?
Windows Media Center なら、CD の音楽をパソコンに取り込んで楽しむことができます。
聴きたい曲もすぐ探せるし、CD を入れ換えるわずらわしさもありません。
もちろん、CD をそのまま再生するときも Windows Media Center におまかせください。

▶ CD を利用するときの注意

- このパソコンでは、次のような CD は使用できません。無理に使用した場合、再生や作成ができないだけでなく、破損の原因になる場合があります。
  - 音楽 CD 以外の 8cmCD
  - 名刺型、星型などの円形ではない、異型 CD
  - 厚さが薄い CD
  - 規格外に容量の大きな書き込み CD など

  また、コピーコントロール CD など、CD (Compact Disc) 規格に準拠しない特殊な CD には対応していません。
- DVD/CD メディアを縦にセットするタイプとスロットインタイプの DVD/CD ドライブを搭載しているモデルでは、8cm 音楽 CD は使用できません。ただし、VALUESTAR L スリムタイプでは、横置きにした場合のみ使用することができます。
- このパソコンで音楽 CD を使用する場合、ディスクレーベル面に Compact Disc の規格準拠を示す COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入った CD を使用してください。
- その他、CD を使用するときの注意については、「DVD、CD などのディスクについて」(p.75) をご覧ください。

■ ポイント

「Windows Media Player」や、デジタルポータブルプレーヤなどに付属しているソフトなどを使って、CD を楽しむこともできます。ほかのソフトの使い方については、それぞれのマニュアルやヘルプをご覧ください。
なお、「Windows Media Player」については、p.27 のコラムで紹介しています。

▶ CD を聴く

ここでは、音楽 CD をそのまま再生する操作について説明します。

1 DVD/CD ドライブに音楽 CD をセットする

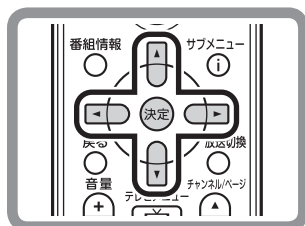
Windows の設定によっては、自動的に CD の再生が始まることがあります。
Windows Media Center の「プレイビュー」画面が表示され再生が始まったときは、手順 4 の内容を参照して操作してください。
また、他の音楽ソフトが起動したときは、必要に応じて、マウスで「スタート」-「コントロールパネル」-「CD または他のメディアの自動再生」をクリックし、「自動再生」の設定を確認してください。
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

ポイント

Windows Media Center を起動していない場合は、CD をセットしたときに表示される「自動再生」画面で、「オーディオ CD の再生 -Windows Media Center 使用」をクリックすると、Windows Media Center が起動します。

▶参照

DVD/CD ドライブについて
→『準備と設定』

2 「ミュージック」の「音楽ライブラリ」を選んで【決定】を押す

マウス **「ミュージック」の「音楽ライブラリ」をクリック**

「音楽ライブラリ」画面が表示されます。

3 「アルバム」を選び、下に表示されたアルバムの一覧からセットした CD を選んで【決定】を押す

マウス **「アルバム」をクリックして、セットした CD をクリック**

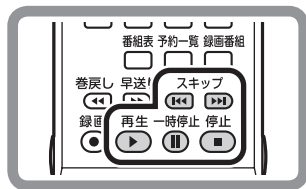
「アルバムの詳細」画面が表示されます。

■ ポイント

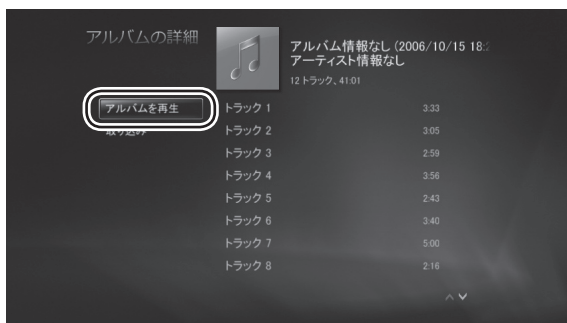
インターネットに接続されているときは、CD の情報（CD のタイトル、アーティスト名、曲名など）が自動的に取得されます。なお、CD によっては、この機能が働かないこともあります。

4 「アルバムを再生」を選んで【決定】を押す

マウス **「アルバムを再生」をクリック**

「プレイビュー」画面が表示され、CD の再生が始まります。
再生を終えるときは【停止】を押してください。

再生中は、通常の CD プレーヤと同様に、リモコンのボタンで一時停止やスキップの操作ができます。なお、早送りや巻き戻しはできません。

■ ポイント

マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスを動かすと、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。そのボタンをクリックして操作してください。

■ ポイント

■「アルバムの詳細」画面で曲名（トラック名）を選んで、その曲から再生することもできます。
■「プレイビュー」画面の「スライドショーを再生」を選んで、曲を聴きながらスライドショーを楽しむこともできます。

▶ 参照

スライドショーについて
→「写真を自動的に切り換えて見る（スライドショー）」(p.31)

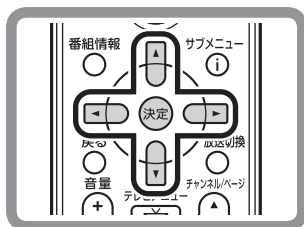
▶ CDの曲をパソコンに取り込む

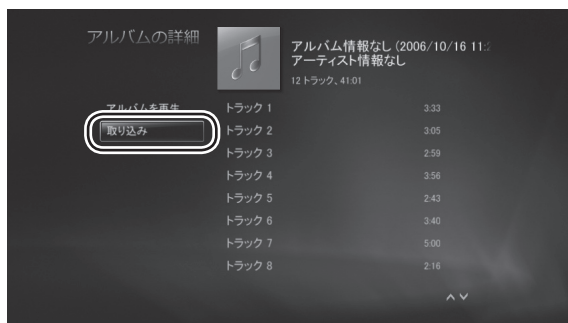
ここでは、音楽CDの曲をパソコンに取り込む操作について説明します。

1 「CDを聴く」(p.15)の手順1から3までの操作をおこなう

● チェック

コピーコントロールCDなど一部の音楽CDからは、曲を取り込むことができない場合があります。

2 「アルバムの詳細」画面で、「取り込み」を選んで【決定】を押す

マウス **「取り込み」をクリック**

取り込みするかどうか確認するメッセージが表示されます。

■ ポイント

「録音オプション」画面が表示されたときは、内容をよく読んで、画面の指示にしたがって操作を進めてください。

3 「はい」を選んで【決定】を押す

マウス **「はい」をクリック**

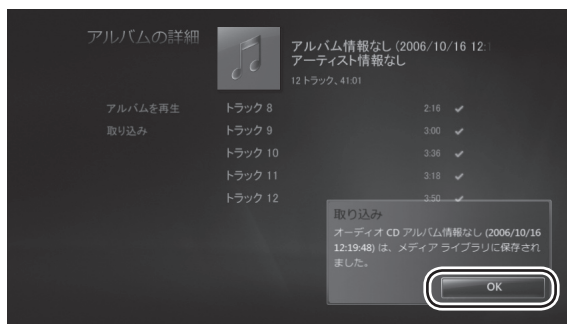
取り込みが始まります。
取り込みの処理が終わると、メディアライブラリへの保存を告げるメッセージが表示されます。

■ ポイント

インターネットからCDの情報(アルバム名など)が自動的に取得されなかったときは、手動で情報を追加するかどうか確認するメッセージが表示されます。必要に応じて情報を追加してください。
なお、CDの情報は後で追加したり修正することもできます。

4 「OK」を選んで【決定】を押す

マウス **「OK」をクリック**

【決定】を押さなくても､メッセージは自動的に消えます。
これで、CD の曲の取り込みは完了です。

▶ パソコンに取り込んだ音楽を聴く

ここでは、パソコンに取り込んだ音楽を聴く操作について説明します。すべての曲を続けて再生したり、曲を選んで再生することができます。また、複数の曲の選んでリストを作り、続けて再生することもできます。

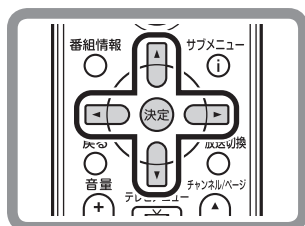
■ ポイント

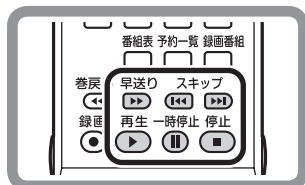
ご購入時の状態では、ログインしているユーザーの「ミュージック」フォルダと、「パブリックのミュージック」フォルダの曲が、「音楽ライブラリ」に登録(表示)されるよう設定されています。パソコンのほかのフォルダの曲が登録されるよう設定することもできます。

▶ 参照

ライブラリにデータを追加する
→「Windows Media Center にデータを追加する」(p.67)

すべての曲を続けて再生する

1 「ミュージック」の「すべて再生」を選んで【決定】を押す

マウス **「ミュージック」の「すべて再生」をクリック**

再生が始まります。「音楽ライブラリ」に登録された曲が連続して再生されます。
再生を終えるときは【停止】を押してください。

再生中は、通常の CD プレーヤと同様に、リモコンのボタンで早送りや一時停止、スキップの操作ができます。なお、巻き戻しはできません。

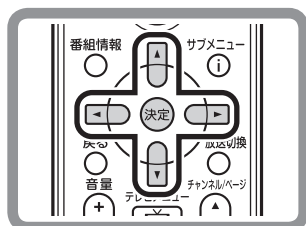
■ ポイント

- ■マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスを動かすと、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。そのボタンをクリックして操作してください。
- ■「プレイビュー」画面の「スライドショーを再生」を選んで、曲を聴きながらスライドショーを楽しむこともできます。

▶ 参照

スライドショーについて
→「写真を自動的に切り換えて見る(スライドショー)」(p.31)

曲を選んで再生する

1 「ミュージック」の「音楽ライブラリ」を選んで【決定】を押す

マウス **「ミュージック」の「音楽ライブラリ」をクリック**

「音楽ライブラリ」画面が表示されます。

2 「アルバム」を選び、下に表示されたアルバムの一覧から、再生したい曲が含まれたアルバムを選んで【決定】を押す

マウス **「アルバム」をクリックして、一覧から再生したい曲が含まれたアルバムをクリック**

「アルバムの詳細」画面が表示されます。

■ ポイント

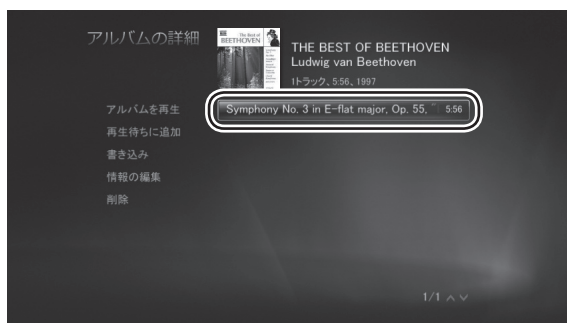
ここでは例として「アルバム」を選んでいますが、「アーティスト」や「ジャンル」などを選んで、その項目に分類された曲を再生することもできます。

3 曲名（トラック名）を選んで【決定】を押す

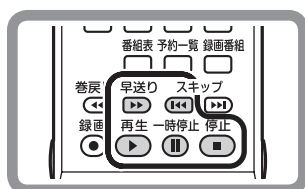
マウス **曲名（トラック名）をクリック**

「曲の詳細」画面が表示されます。

■ ポイント

「アルバムの詳細」画面で「アルバムを再生」を選んで【決定】を押すと、アルバム全体の再生が始まります。

4 「曲を再生」を選んで【決定】を押す

マウス **「曲を再生」をクリック**

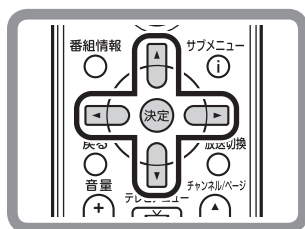
「プレイビュー」画面が表示され、曲の再生が始まります。
再生を終えるときは【停止】を押してください。

再生中は、通常の CD プレーヤと同様に、リモコンのボタンで早送りや一時停止、スキップの操作ができます。なお、巻き戻しはできません。

■ ポイント

マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスを動かすと、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。そのボタンをクリックして操作してください。

好きな曲のリストを作って再生する

パソコンに取り込んだ曲から好みの曲を選び、Windows Media Center の「再生待ち」に追加して、自分の好きな順序で再生できます。
ここでは、再生したい曲を「再生待ち」に追加する操作について説明します。

1 「ミュージック」の「音楽ライブラリ」を選んで【決定】を押す

マウス **「ミュージック」の「音楽ライブラリ」をクリック**

「音楽ライブラリ」画面が表示されます。

2 「アルバム」を選び、下に表示されたアルバムの一覧から、「再生待ち」に追加したい曲が含まれたアルバムを選んで【決定】を押す

マウス **「アルバム」をクリックして、「再生待ち」に追加したい曲が含まれたアルバムをクリック**

「アルバムの詳細」画面が表示されます。

ポイント

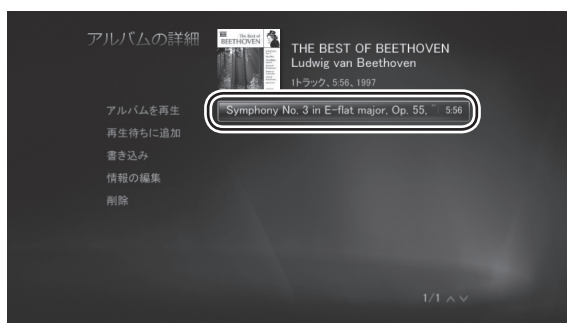
ここでは例として「アルバム」を選んでいますが、「アーティスト」や「ジャンル」などを選んで、その項目に分類された曲を「再生待ち」に追加することもできます。

3 曲名(トラック名)を選んで【決定】を押す

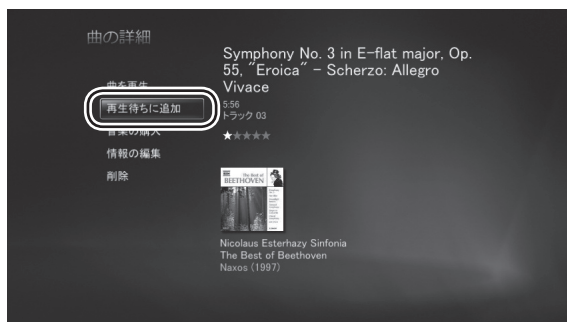
マウス **曲名(トラック名)をクリック**

「曲の詳細」画面が表示されます。

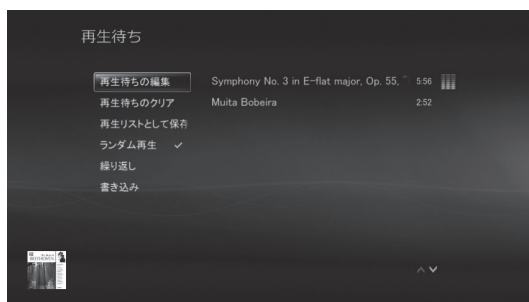
ポイント

「アルバムの詳細」画面で「再生待ちに追加」を選んで【決定】を押すと、アルバム全体が「再生待ち」に追加されます。

4 「再生待ちに追加」を選んで【決定】を押す

マウス **「再生待ちに追加」をクリック**

選んだ曲が「再生待ち」に追加されます。追加された曲は、順次、自動的に再生されます。手順2～4を繰り返して、聴きたい曲を「再生待ち」に追加してください。

「再生待ち」の内容を確認したいときは

次のように操作してください。

1 メインメニューで「プレイビュー＋再生待ち」の「音楽」を選んで【決定】を押す
「プレイビュー」画面が表示されます。
2「再生待ちの表示」を選んで【決定】を押す
「再生待ち」画面が表示されます。

画面に「再生待ち」の曲が一覧で表示されます。
この画面から、「再生待ちの編集」や「再生待ちのクリア」をおこなうことができます。
また、「再生待ち」の内容を再生リストとして保存することもできます。

取り込んだ曲を削除する

1 「曲の詳細」画面で、「削除」を選んで【決定】を押す

マウス **「曲の詳細」画面で、「削除」をクリック**

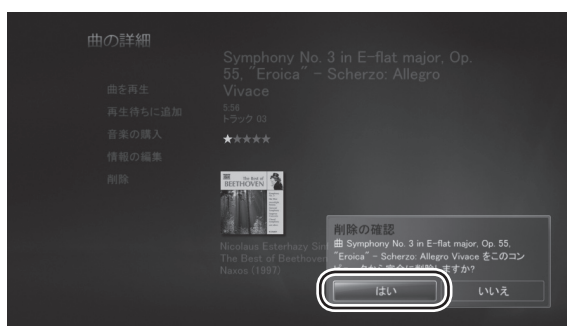
削除の確認が表示されます。

2 「はい」を選んで【決定】を押す

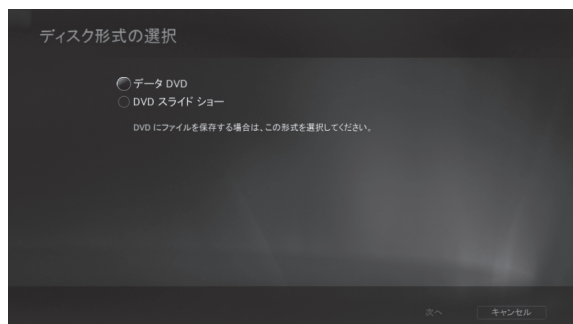
マウス **「はい」をクリック**

選んだ曲が削除されます。

ポイント

「アルバムの詳細」画面で「削除」を選んで【決定】を押すと、アルバム全体が削除されます。

曲をまとめて CD や DVD に保存する

パソコンに取り込んだ曲を、アルバムごとにまとめて CD や DVD に保存することができます。

まず、パソコンに CD-R または DVD-R などの記録メディアをセットします。
次に、保存したいアルバムの「アルバムの詳細」画面を表示させ、「書き込み」を選んで【決定】を押します。
「ディスク形式の選択」画面が表示されます。

画面の指示にしたがってディスクの形式や名前などを設定し、アルバムを保存してください。

■ ポイント

アルバムの保存と同様に、「音楽ライブラリ」画面で「アーティスト」や「ジャンル」などを選び、その項目に含まれた小項目（例：「ジャンル」の「Classical」）ごとに、曲をまとめて保存することもできます。

たとえば、「Classical」に分類された曲を保存するときは、「Classical」を選んで【サブメニュー】を押し、「書き込み」を選びます。
（マウスの場合は「Classical」を右クリックして、「書き込み」をクリックします）

「ディスク形式の選択」画面が表示されたら、画面の指示にしたがって操作してください。

聴きたい曲を探す

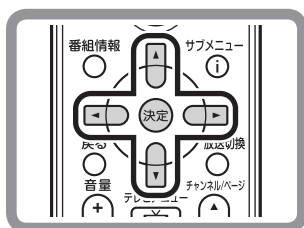
パソコンに取り込んだ曲が増えても心配は要りません。
Windows Media Center の検索機能を使えば、目的の曲をすばやく探し出すことができます。
曲名はもちろん、アルバム名やアーティスト名などをキーワードにして検索することができます。
入力したキーワードを含む曲が一覧で表示されるから、タイトルの一部分しか思い出せない！なんてことがあっても大丈夫。
また、Windows Media Center を使って、インターネットのサイトで曲を探したり、購入することもできます。

■ ポイント

- ■Windows Media Center の「音楽ライブラリ」に登録されている曲が検索の対象となります。
- ■それぞれの曲に登録された「曲情報」に基づいて検索されます。曲情報の登録されていない曲は検索の対象になりません。

▶ パソコンに取り込んだ曲を探す

ここでは、キーワードを入力してパソコンに取り込んだ曲を検索する操作について説明します。

1 「ミュージック」の「検索」を選んで【決定】を押す

マウス **「ミュージック」の「検索」をクリック**

「検索：音楽」画面が表示されます。

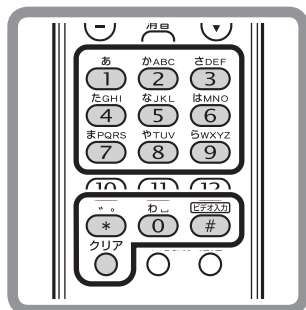
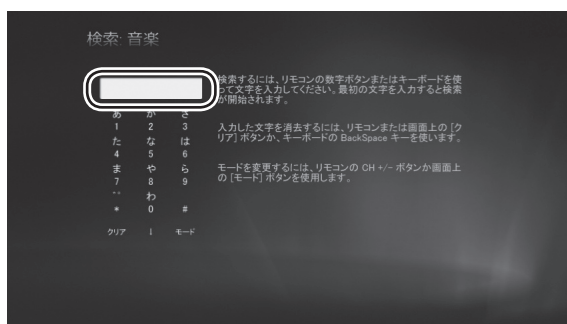
2 リモコンの数字ボタンまたはキーボードで、検索用のキーワードを入力する

数字ボタンは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。ボタンを押すたびに入力される文字が切り換わります。

■ ポイント

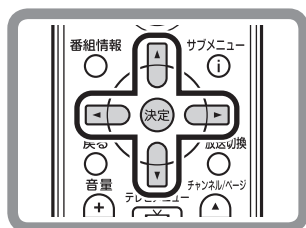
■ひらがなを入力したときは、【矢印】ボタン（下）を押して、カタカナや漢字に変換することができます。

■リモコンの【#】やチャンネルボタンを押して、入力する文字の種類を切り換えることができます。

■入力を間違えたときは、【クリア】を押して文字を削除することができます。

マウス **画面に表示された数字をクリックして、キーワードを入力**

最初の文字を入力すると検索が始まり、検索の結果が右側に表示されます。

▶ インターネットで曲を探す

ここでは、インターネットを使って曲を探す操作について説明します。

1 「曲の詳細」画面で、「音楽の購入」を選んで【決定】を押す

マウス **「曲の詳細」画面で、「音楽の購入」をクリック**

インターネットに接続され、曲を検索したり、曲のサンプルを聴くことができます。

■ ポイント

■マウスでの操作が必要になることがあります。

■「Music Store Browser」を使って音楽を購入することもできます。

Windows Media Player について

このマニュアルでご紹介している Windows Media Center と同様、「Windows Media Player」を使って、音楽･画像･ビデオを楽しむことができます。

■ ポイント

Windows Media Player を起動するには、「ソフトナビゲーター」の「音楽」-「音楽を聴く」-「Windows Media Player」をクリックします。

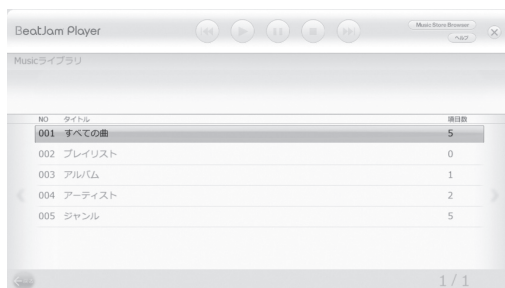
▶ 参照

Windows Media Player について
→ Windows のヘルプ

音楽 CD の再生や DVD の視聴、パソコンに保存された音楽･画像･動画といったデジタルメディアファイルの再生や整理はもちろん、インターネット上のデジタルメディアファイルを再生したり、デジタルポータブルプレーヤなどに音楽やビデオを転送することもできます。

Music Store Browser と BeatJam Player について

「Music Store Browser」を使って、インターネットの音楽販売サイトから、曲を購入することができます。
購入した曲は、「BeatJam Player」で聴くことができます。

Music Store Browser

BeatJam Player

■ ポイント

■Music Store Browser を使うには、Windows Media Center のメインメニューから、「おすすめ」の「MusicStore Browser」を選んで【決定】を押します。
■BeatJam Player を使うには、Windows Media Center のメインメニューから、「おすすめ」の「BeatJam Player」を選んで【決定】を押します。

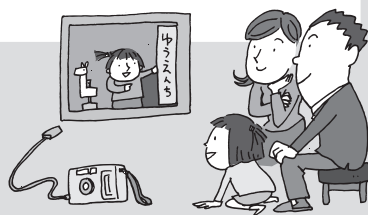
● チェック

● Music Store Browser で購入した曲は、BeatJam と BeatJam Player で再生できます。
● はじめて Music Store Browser や BeatJam Player を起動したときは、使用許諾契約を確認するメッセージが表示されます。内容を確認して「同意する」を選んで【決定】を押してください。
※すでに BeatJam の使用許諾契約に同意している場合、このメッセージは表示されません。

ラジオについて

ラジオについては、Windows のヘルプをご覧ください。
また、このパソコンが発売された時点では、日本国内の Windows Media Center 用のインターネットラジオの機能はサポートされていません。(2008 年 2 月現在)
将来的なサポートについては、Microsoft 社のホームページなどで確認してください。

写真を楽しむ

**楽しかった家族旅行。趣味で撮った花や野鳥の写真。
デジタルカメラで撮った写真は、パソコンとの相性バッチリ!
ここでは Windows Media Center を使って写真を楽しむ方法について説明します。画面いっぱいに映すのはもちろん、写真を自動的に切り換えて順番に映すこともできます（スライドショー）。
思い出の写真や自慢の写真を今までとは違ったかたちで楽しく見てみましょう。**

■ ポイント

「SmartPhoto」や「Windows® フォト ギャラリー」、デジタルカメラに付属しているソフトなどを使って、写真を楽しむこともできます。ほかのソフトの使い方については、それぞれのマニュアルやヘルプをご覧ください。

▶ 写真を取り込む

ここでは、デジタルカメラで撮った写真をパソコンに取り込む操作について説明します。

1 パソコンにデジタルカメラを接続する

接続方法はデジタルカメラによって異なります。詳しくは、デジタルカメラのマニュアルをご覧ください。

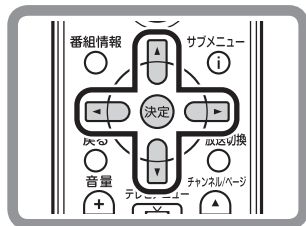
操作を選ぶ画面が表示されます。

▶ 参 照

デジタルカメラの接続方法について
→デジタルカメラのマニュアル

■ ポイント

Windows Media Center を起動していない場合は、デジタルカメラを接続したとき表示される「自動再生」画面で、「画像の表示 -Windows Media Center 使用」をクリックすると、Windows Media Center が起動します。デジタルカメラのフォルダが表示されたら、右クリックして「取り込み」を選んでください。

2 「画像とビデオのインポート」を選んで【決定】を押す

マウス **「画像とビデオのインポート」をクリック**

写真を保存するフォルダの名前を入力する画面が表示されます。

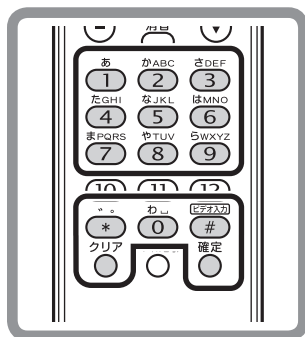
■ ポイント

同様の画面が再度表示されたときは、もう一度手順 2 の操作をおこなってください。

3 「フォルダ名」を選んで【決定】を押し、リモコンの数字ボタンまたはキーボードを使って保存するフォルダの名前を入力して【確定】を押す

数字ボタンは、1つのボタンに複数の文字が割り当てられています。ボタンを押すたびに入力される文字が切り換わります。

■ ポイント

■ひらがなを入力したときは、【矢印】ボタン（下）を押して、カタカナや漢字に変換することができます。
■リモコンの【#】やチャンネルボタンを押して、入力する文字の種類を切り換えることができます。
■入力を間違えたときは、【クリア】を押して文字を削除することができます。

マウス **「フォルダ名」をクリックし、画面に表示された数字をクリックしてフォルダの名前を入力**

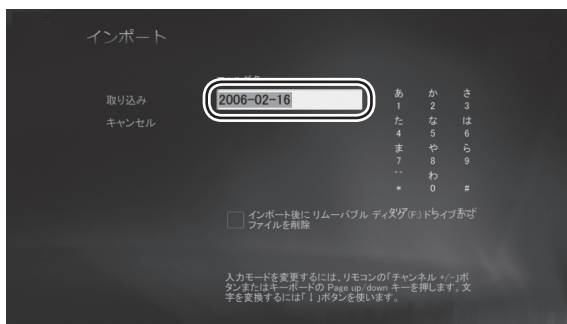
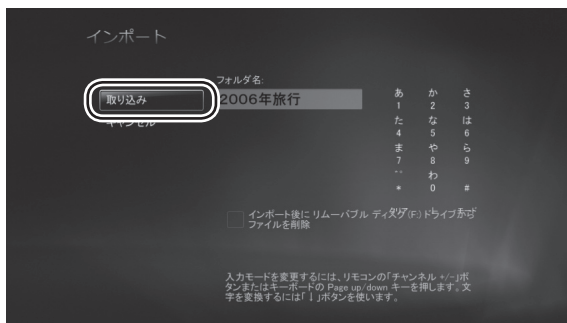
4 「取り込み」を選んで【決定】を押す

マウス **「取り込み」をクリック**

取り込みが始まります。

● チェック

●画像の数やファイルサイズによって、取り込みに時間がかかることがあります。
●取り込み中は、パソコンからデジタルカメラを取り外さないでください。

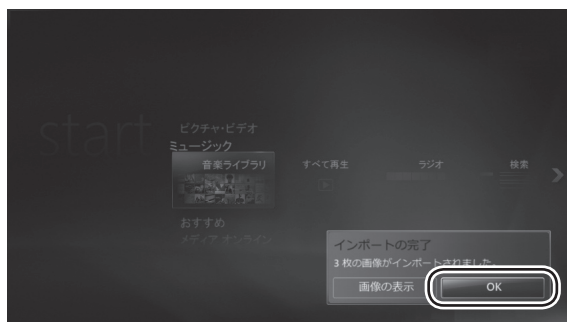
取り込みが終わると、「インポートの完了」と表示されます。

5 「OK」を選んで【決定】を押す

すぐに写真を見たいときは、「画像の表示」を選んでください。

マウス **「OK」をクリック**

これで、写真の取り込みは完了です。

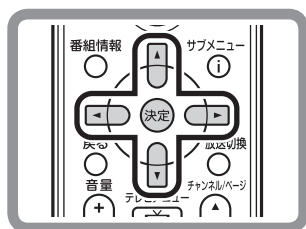
■ ポイント

■デジタルカメラの取り外し方は、デジタルカメラのマニュアルをご覧ください。
■取り込んだ写真は、ログインしているユーザーの「ピクチャ」フォルダに保存されます。

▶ 写真を見る

ここでは、パソコンに取り込んだ写真を画面に表示させる操作について説明します。
1枚ずつ表示させることはもちろん、写真を自動的に切り換えて表示(スライドショー)させることもできます。

写真を1枚ずつ見る

ここでは、パソコンに取り込んだ写真を1枚ずつ表示させる操作について説明します。

1 「ピクチャ・ビデオ」の「画像ライブラリ」を選んで【決定】を押す

マウス **「ピクチャ・ビデオ」の「画像ライブラリ」をクリック**

写真が入っているフォルダの一覧が表示されます。

■ ポイント

「ライブラリの作成が終了しました。メディアファイルを視聴するために別のフォルダを選択しますか?」というメッセージが表示されたとき、通常は「いいえ」を選んでください。「はい」を選ぶと、画像ライブラリに別のフォルダを追加する設定に進みます。

▶ 参照

ライブラリにデータを追加する
→「Windows Media Center にデータを追加する」(p.67)

2 見たい写真が入っているフォルダを選んで【決定】を押す

マウス **見たい写真が入っているフォルダをクリック**

選んだフォルダの中の写真が、一覧で表示されます。選んだフォルダの中に別のフォルダが入っているときは、それも表示されます。

■ ポイント

画面上部の項目（フォルダ・タグ・撮影日）を選んで、一覧表示される内容を切り換えることもできます。

3 見たい写真を選んで【決定】を押す

マウス **見たい写真をクリック**

選んだ写真が表示されます。

■ ポイント

- 画面上部の項目（名前順・日付順）を選んで、一覧表示される順序を切り換えることもできます。
- 【サブメニュー】を押し、「画像の詳細」を選んで【決定】を押すと、撮影日やタグの情報が表示されます。
- ご購入時の状態では、ログインしているユーザーの「ピクチャ」フォルダと、「パブリックのピクチャ」フォルダの画像が、「画像ライブラリ」に登録（表示）されるよう設定されています。パソコンのほかのフォルダの画像が登録されるよう設定することもできます。

▶ 参照

ライブラリにデータを追加する
→「Windows Media Center にデータを追加する」（p.67）

写真を自動的に切り換えて見る（スライドショー）

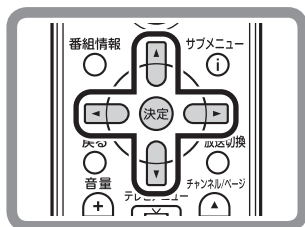
ここでは、写真を自動的に切り換えて表示（スライドショー）させる操作について説明します。

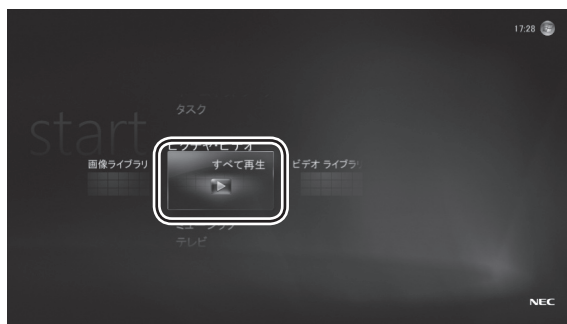
■ ポイント

Windows Media Center では、音楽を再生しながら、同時にスライドショーで写真を表示させることもできます。お気に入りの音楽と組み合わせれば、まるでビデオのように写真が楽しめます。

▶ 参照

音楽の再生について
→「音楽を楽しむ」（p.14）

1 「ピクチャ･ビデオ」の「すべて再生」を選んで【決定】を押す

マウス「ピクチャ・ビデオ」の「すべて再生」をクリック

スライドショーが始まり、「画像ライブラリ」に登録された写真が連続して表示されます。
終了するときは【停止】を押してください。

■ ポイント

■マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスを動かすと、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。そのボタンをクリックして操作してください。
■スライドショーの設定は、【サブメニュー】を押し、「設定」-「ピクチャ」から変更できます。写真を切り換える間隔や表示のしかたなどが設定できます。
■フォルダを選んでスライドショーを楽しみたいときは、フォルダの中の写真が一覧で表示された状態で、「スライドショー」を選んで【決定】を押します。

写真を加工する

赤く光ってしまった瞳の色を補正したり、写真の一部を切り抜いたりすることができます。

加工したい写真が表示された状態で【サブメニュー】を押し、「画像の詳細」-「修正」を選んで【決定】を押します(マウスの場合は写真を右クリックして、「画像の詳細」-「修正」をクリックします)。
「修正」画面が表示されます。

■ ポイント

「Corel Paint Shop Pro Photo」などの画像編集ソフトを使って、写真を加工することもできます。

▶参　照

「Corel Paint Shop Pro Photo」について
→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「Corel Paint Shop Pro Photo」

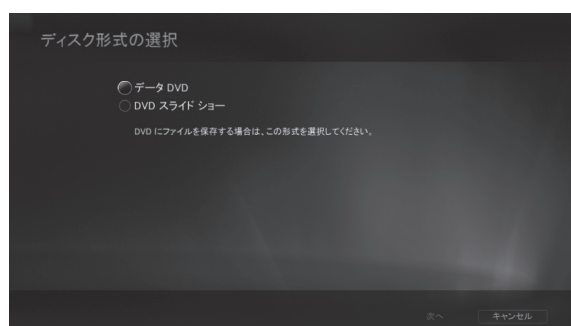
次の補正・加工ができます。

赤目:　ストロボなどの光で人物の瞳が赤く光った状態を補正できます。
コントラスト:　写真のコントラストを調節できます。
トリミング:　写真の一部を切り抜くことができます。切り抜く位置や大きさは、写真の下に表示されるボタン(アイコン)で調節できます。

写真を CD や DVD に保存する

大切な写真を CD や DVD に保存することができます。

まず、パソコンに CD-R または DVD-R などの記録メディアをセットします。
次に、保存したい写真が入ったフォルダを選んで【サブメニュー】を押し、「書き込み」を選んで【決定】を押します（マウスの場合はフォルダを右クリックして、「書き込み」をクリックします）。

「ディスク形式の選択」画面が表示されます。

画面の指示にしたがってディスクの形式や名前などを設定し、写真を保存してください。

SmartPhoto について

このマニュアルで紹介している Windows Media Center と同様、「SmartPhoto」を使って、デジタルカメラの写真を取り込み、加工したり整理したりすることができます。

■ポイント

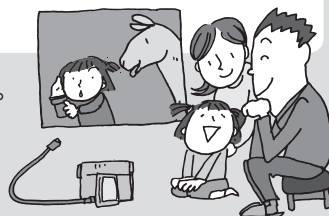
「SmartPhoto」を起動するには、「ソフトナビゲーター」の「写真・画像」-「写真を整理・管理する」-「SmartPhoto」の「ソフトを起動する」をクリックします。

▶参　照

SmartPhoto について
→『活用ブック』の「SmartPhoto で写真を楽しむ」
→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「SmartPhoto」

撮影日や時間などで写真を整理したり、「おまかせ補正」を使って写真を自動的に補正したりすることができます。また、写真を使ってアルバムを作成し、DVD-Video にして配布することもできます。

動画を楽しむ

子供の運動会やみんなで出かけた海水浴で大活躍するデジタルビデオカメラ。
思い出の詰まったビデオをパソコンに取り込んでみましょう。
ここでは Windows Media Center を使って
動画を楽しむ方法について説明します。

■ ポイント

「Windows Media Player」や、デジタルビデオカメラに付属しているソフトなどを使って、動画を楽しむこともできます。ほかのソフトの使い方については、それぞれのマニュアルやヘルプをご覧ください。

▶ 動画を取り込む

ここでは、デジタルビデオカメラで撮った動画を、パソコンに取り込む操作について説明します。

動画は「Windows® ムービー メーカー」を使ってパソコンに取り込みます。
しばらくリモコンから手を離して、マウスで操作してください。

▶参　照

Windows® ムービー メーカーについて
→ Windows® ムービー メーカーのヘルプ

1 パソコンにデジタルビデオカメラを接続する

接続方法はデジタルビデオカメラによって異なります。詳しくは、デジタルビデオカメラのマニュアルをご覧ください。

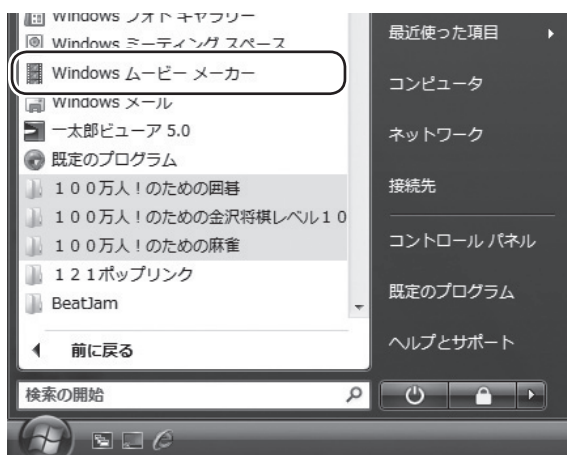
▶参　照

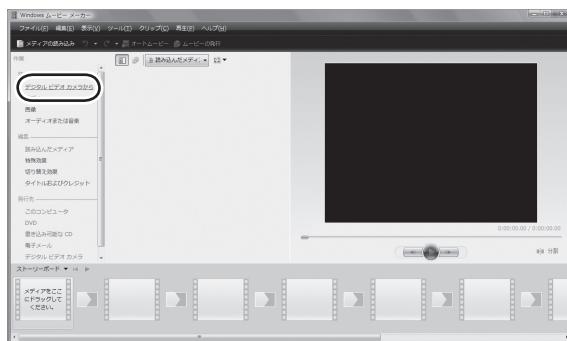
デジタルビデオカメラの接続方法について
→デジタルビデオカメラのマニュアル

■ ポイント

「自動再生」画面が表示されたときは、「ビデオの読み込み -Windows ビデオの読み込み使用」をクリックして、手順 4 に進んでください。

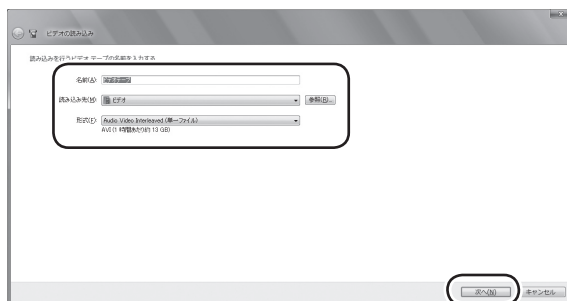
2 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows ムービーメーカー」をクリック

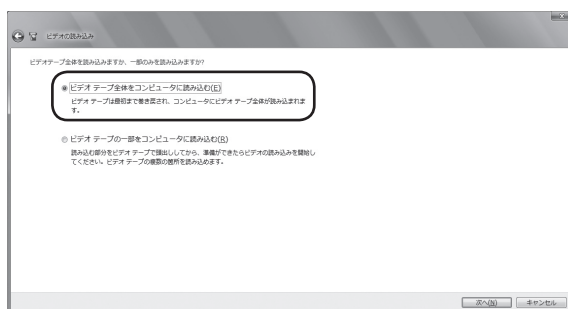
Windows® ムービー メーカーが起動します。

3 画面左の「読み込み」の「デジタルビデオカメラから」をクリック

「ビデオの読み込み」画面が表示されます。

4 ビデオの「名前」や保存する「形式」を設定し、「次へ」をクリック

■ ポイント

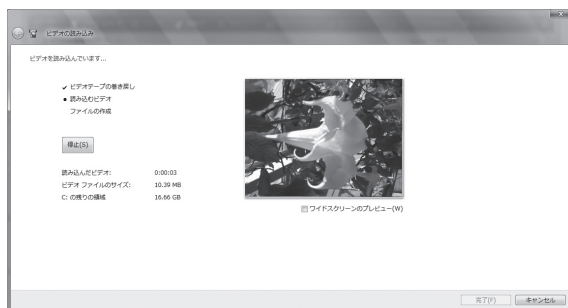
通常は「読み込み先」を変更せず、「ビデオ」または「パブリックのビデオ」のままにしておいてください。
「読み込み先」を変更すると、Windows Media Center で再生するときに設定の変更が必要になることがあります。

ビデオの「全体を読み込む」か「一部分だけを読み込む」かを選ぶ画面が表示されます。

5 画面のメッセージを確認して、ビデオを読み込む方法を選んでクリック

この例では「ビデオテープ全体をコンピュータに読み込む」を選んでいます。

6 「次へ」をクリック

右の画面が表示され、動画の取り込みが始まります。取り込んでいる動画のプレビューと、取り込みが終わるまでの経過が表示されます。

● チェック

●動画の数やファイルサイズによって、取り込みに時間がかかることがあります。
●取り込み中は、パソコンからデジタルビデオカメラを取り外さないでください。

■ ポイント

手順 5 で「ビデオテープの一部をコンピュータに読み込む」を選んだときは、デジタルビデオカメラを操作して取り込み位置を指定するためのボタンなどが表示されます。

7 取り込みが終わったら、「OK」をクリック

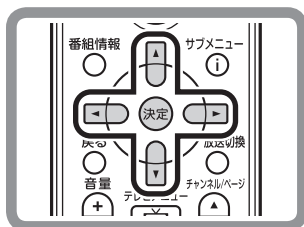
これで、動画の取り込みは完了です。

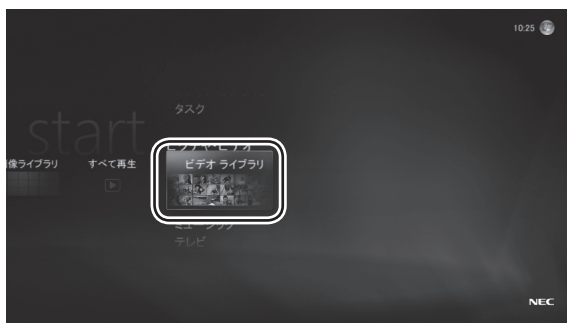
■ ポイント

■デジタルビデオカメラの取り外し方は、デジタルビデオカメラのマニュアルをご覧ください。
■Windows® ムービー メーカーを使って、このまま動画を楽しむこともできます。詳しくは、Windows® ムービー メーカーのヘルプをご覧ください。

▶ 動画を見る

ここでは、パソコンに取り込んだ動画を見る操作について説明します。

1 「ピクチャ・ビデオ」の「ビデオライブラリ」を選んで【決定】を押す

マウス **「ピクチャ・ビデオ」の「ビデオライブラリ」をクリック**

動画が入っているフォルダの一覧が表示されます。

■ ポイント

「ライブラリの作成が終了しました。メディアファイルを視聴するために別のフォルダを選択しますか?」というメッセージが表示されたとき、通常は「いいえ」を選んでください。「はい」を選ぶと、ビデオライブラリに別のフォルダを追加する設定に進みます。

▶参照

ライブラリにデータを追加する
→「Windows Media Center にデータを追加する」(p.67)

2 見たい動画が入っているフォルダを選んで【決定】を押す

マウス **見たい動画が入っているフォルダをクリック**

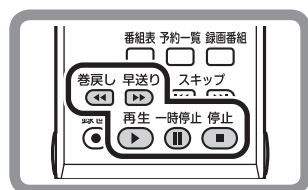
選んだフォルダの中の動画が、一覧で表示されます。選んだフォルダの中に別のフォルダが入っているときは、それも表示されます。

■ ポイント

画面上部の項目(フォルダ・撮影日)を選んで、一覧表示される内容を切り換えることもできます。

3 見たい動画を選んで【決定】を押す

マウス **見たい動画をクリック**

選んだ動画が再生されます。
再生を終えるときは【停止】を押してください。

再生中は、通常のビデオと同様に、リモコンのボタンで早送り・巻き戻し・一時停止の操作ができます。

■ ポイント

- ■動画の種類によっては、一部の操作ができないものもあります。
- ■マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスを動かすと、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。そのボタンをクリックして操作してください。
- ■【サブメニュー】を押し、「ビデオの詳細」を選んで【決定】を押すと、日付などの情報が表示されます。
- ■ご購入時の状態では、ログインしているユーザーの「ビデオ」フォルダと、「パブリックのビデオ」フォルダの動画が、「ビデオライブラリ」に登録（表示）されるよう設定されています。パソコンのほかのフォルダの動画が登録されるよう設定することもできます。

■ ポイント

画面上部の項目（名前順・日付順）を選んで、一覧表示される順序を切り換えることもできます。

▶ 参照

ライブラリにデータを追加する
→「Windows Media Center にデータを追加する」（p.67）

インターネットの動画を楽しむ（BIGLOBE ストリーム）

Windows Media Center を使って、「BIGLOBE ストリーム」（インターネットプロバイダ「BIGLOBE」が提供しているブロードバンド映像サイト）の動画を、テレビ感覚で見ることができます。ニュースや天気、映画の予告編、アニメ、レジャー情報などさまざまなジャンルの映像を好きなときに楽しめます。

■ ポイント

■インターネット接続環境が必要です。
■BIGLOBE 会員でないかたもご覧いただけます。
■画面デザインおよびメニューは、予告なく変更になる場合があります。

▶ インターネットの動画を見る

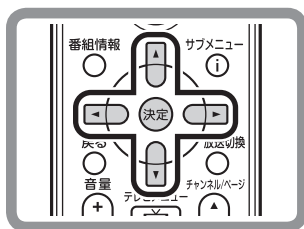
ここでは、インターネットに接続して「BIGLOBE ストリーム」の動画を見る操作について説明します。

● チェック

映像を見るには、インターネットに接続する必要があります。
インターネット接続の設定については『準備と設定』をご覧ください。

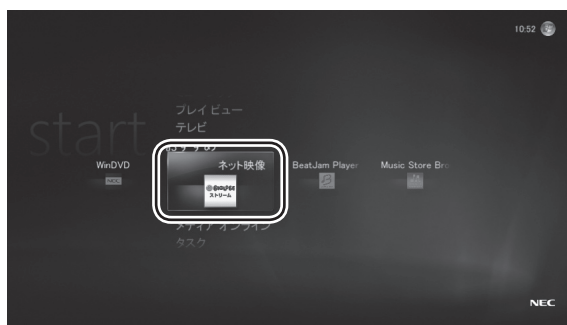
■ ポイント

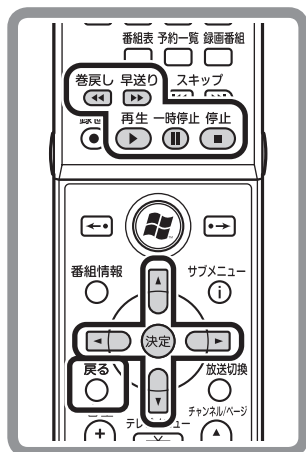
リモコンの【ネット映像】を押して、「BIGLOBE ストリーム」を表示させることもできます。

1 「おすすめ」の「ネット映像」を選んで【決定】を押す

マウス **「おすすめ」の「ネット映像」をクリック**

「BIGLOBE」が提供しているブロードバンド映像サイト「BIGLOBE ストリーム」が表示されます。

● チェック

はじめて起動したときは、セキュリティ設定画面が表示されます。画面の指示にしたがって操作してください。

「BIGLOBE ストリーム」表示中の操作について

リモコンのボタンで次のような操作ができます。

【早送り】: 映像を早送りします。
【巻戻し】: 映像を巻き戻します。
【一時停止】:再生を一時停止します。
【停止】: 再生を停止します。
【再生】: 再生します。
【矢印】: メニューの項目やボタンを選びます。
【決定】: メニューの操作を決定します。
【戻る】: 「BIGLOBE ストリーム」の番組表に戻ります。番組表が表示されているときは、Windows Media Center に戻ります。

■ ポイント

マウスで操作するときは、画面の項目やボタンをクリックして操作してください。

・ 画面内のボタンで画質を選ぶことができます。
「標準画質」、「高画質」、「超高画質」のいずれかを選ぶことができます。動画は設定された画質で再生されます。ただし、対応する画質の映像が用意されていないときは、より低い画質(ビットレート)の動画が再生されます。
・ 画面内の「番組表」ボタンを選んで、番組表を表示させることができます。

● チェック

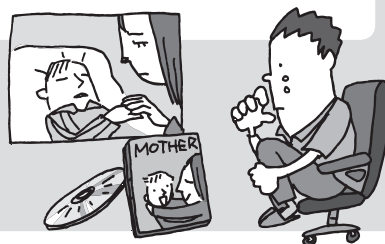
- ●映像を選択しているときにセキュリティ アップグレードの画面が表示されることがあります。その場合は、「OK」を選んで【決定】を押し、アップグレードをおこなってください。
- ●映像を見ているときにインターネット接続が切断されると、「オフライン作業」画面が表示されます。インターネットに接続されているかを確認して、「再試行」をクリックしてください。
- ●ネット映像が対応している画面解像度は、1,024 × 768 以上です。
- ●ネット映像を見ているときにエラーメッセージが表示されたときは、Windows Media Center が終了します。この場合は再度 Windows Media Center を起動してください。
- ●インストールなどの作業をおこなうときは、「WEBサイトの表示」画面が表示されることがあります。画面の指示を確認し、必要に応じてマウスやキーボードを使って操作してください。
- ●ご使用の回線速度や回線状況、またパソコンの負荷状況によって、映像がコマ落ちする場合があります。また、画面切換に時間がかかる場合があります。
- ●動画によっては、巻き戻し、早送り、一時停止などの操作ができない場合があります。

映像に関するお問い合わせ
「BIGLOBE カスタマーサポート」

お問い合わせフォーム
http://support.biglobe.ne.jp/ask.html

「BIGLOBE カスタマーサポート インフォメーションデスク」
通話料無料 **0120-86-0962**
携帯電話・PHS・CATV 電話の場合
03-3947-0962(通話料お客様負担)
9:00 ～ 21:00 365 日受付

DVDを楽しむ

思い出のあの映画や話題の最新作。大好きなアーティストのコンサート。
このパソコンでDVDも楽しみましょう。
また、対応したモデルでは、ブルーレイディスクを楽しむこともできます。

■ ポイント

ここで紹介しているWindows Media CenterのDVD機能は、次のソフトによって実現されています。
- 「WinDVD for NEC」
  （マルチプレードライブモデル、DVDスーパーマルチドライブモデル、DVD-ROMドライブモデル）
- 「WinDVD BD for NEC」
  （ブルーレイディスクドライブモデル）

これらのソフトを単独で起動してDVDを楽しむこともできます。

▶ 参照

- 「WinDVD for NEC」について
  →「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「WinDVD for NEC」
- 「WinDVD BD for NEC」について
  →「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「ソフト一覧」-「WinDVD BD for NEC」

▶ DVDを利用するときの注意

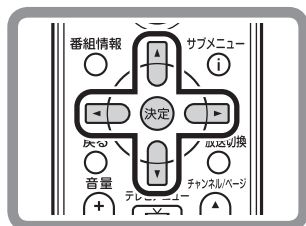
- このパソコンでは、次のようなディスクは使用できません。無理に使用した場合、再生や作成ができないだけでなく、破損の原因になる場合があります。
  - 名刺型、星型などの円形ではない、異型ディスク
  - 厚さが薄いディスク
  - 規格外に容量の大きな書き込みディスクなど
- DVD/CDメディアを縦にセットするタイプとスロットインタイプのDVD/CDドライブを搭載しているモデルでは、8cmDVDは使用できません。ただし、VALUESTAR L スリムタイプでは、横置きにした場合のみ使用することができます。
- その他、DVDなどのディスクを使用するときの注意については、「DVD、CDなどのディスクについて」（p.75）をご覧ください。

● チェック

HDMI端子を搭載したモデルでは、次のことに注意してください。
- HDMIに対応した外付けのディスプレイやテレビなどでDVDを再生すると、画面がコマ落ちする場合があります。その場合は、リフレッシュレートを上げるか、画面解像度を下げてください。
  設定方法について詳しくは、「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「表示機能」-「ディスプレイの設定をおこなうときの注意事項」をご覧ください。

▶ DVD やブルーレイディスクを見る

ここでは、DVD やブルーレイディスク（以降、「ディスク」と表記）を再生する操作について説明します。

1 「おすすめ」の「WinDVD」を選んで【決定】を押す

マウス **「おすすめ」の「WinDVD」をクリック**

2 DVD/CD ドライブにディスクをセットする

ディスクによっては、自動的にディスクの再生が始まります。
再生を終えるときは【停止】を押してください。

■ポイント

- ■再生時の動作は、すぐ本編の再生が始まるものや、メニューが表示されるものなど、ディスクによって異なります。詳しくはディスクに添付されているマニュアルをご覧ください。
- ■ディスクを途中で停止すると、次に同じディスクを再生するとき、続きから再生されます。
  最初から再生したいときは、【停止】を２回押し、その後【再生】を押してください。

他の再生ソフトが起動したときは、必要に応じて、マウスで「スタート」-「コントロールパネル」-「CD または他のメディアの自動再生」をクリックし、「自動再生」の設定を確認してください。
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

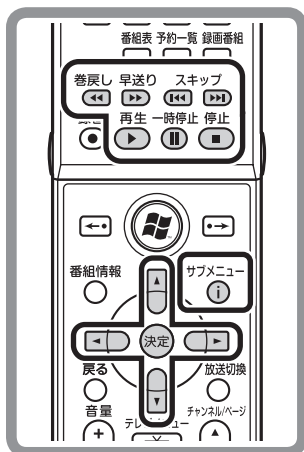
■ポイント

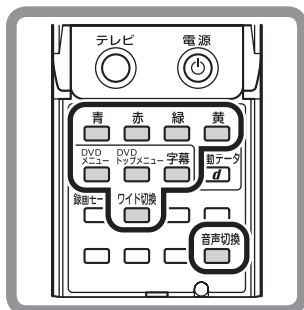
Windows Media Center を起動していない場合は、リモコンの【DVD】を押して、「WinDVD for NEC」または「WinDVD BD for NEC」を起動してください。
マウスで操作する場合は、「ソフトナビゲーター」の「映像を見る・録る」-「DVD を見る」-「WinDVD」（ブルーレイディスクドライブモデルは「映像を見る・録る」-「DVD やブルーレイディスクを見る」-「WinDVD BD」）の「ソフトを起動する」をクリックしてください。

▶参　照

DVD/CD ドライブについて
→『準備と設定』

再生中の操作について

再生中は、通常の DVD プレーヤと同様に、リモコンのボタンで次の操作ができます。

【早送り】: 映像を早送りします。
押すごとに、早送りの速度が上がります。
【巻戻し】: 映像を巻き戻し(早戻し)ます。
押すごとに、早戻しの速度が上がります。
【一時停止】: 再生を一時停止します。
【スキップ】: 前後のチャプターに移動します。
【停止】: 再生を停止します。
【再生】: 再生します。
【矢印】: メニューの項目などを選びます。
【決定】: メニューなどで操作を決定します。
【サブメニュー】:操作用のサブメニューを表示します。

リモコンのフタを開けた状態

【DVD トップメニュー】: トップメニューを表示します。
【DVD メニュー】: 再生されている映像のメニューを表示します。
【字幕】: 字幕のあるディスクで、字幕の言語や表示する/しないを切り換えます。
【音声切換】: 2 か国語などのディスクで音声を切り換えます。
【ワイド切換】: フルスクリーン時にノーマル/パンスキャンを切り換えます(パンスキャン:アスペクト比(縦横比)16:9 のワイド映像の左右を切り取り、4:3 の映像に変換して表示します)。
【青】【赤】【緑】【黄】: ブルーレイディスクによっては、使用できるものがあります。詳しくはディスクに添付されているマニュアルをご覧ください。

■ ポイント

マウスで操作するときは、再生中の画面でマウスをクリックすると、画面の下側に操作用のボタンが表示されます。
それらのボタンをクリックして操作してください。
ボタンの機能について詳しくは「WinDVD for NEC」または「WinDVD BD for NEC」のヘルプをご覧ください。

▶ 参 照

さらに詳しい「WinDVD for NEC」または「WinDVD BD for NEC」の機能について
→「WinDVD for NEC」のヘルプ
→「WinDVD BD for NEC」のヘルプ

● チェック

「タスク」-「設定」-「全般」の「保護者による制限」の設定内容を変更しても、WinDVD には反映されません。

テレビを楽しむ

テレビ機能を搭載しているパソコンなら、リモコンを使って
普通のテレビのように番組を楽しむことができます。
テレビ機能を使うときの操作について、簡単にご紹介しています。
テレビの使い方や設定方法については、『テレビを楽しむ本』で
詳しく説明しています。

▶ テレビを見る前に

テレビを見る前に、アンテナ線の接続やテレビ機能の初期設定が必要です。
それぞれ次のマニュアルをご覧になり、テレビを見る準備を済ませてください。

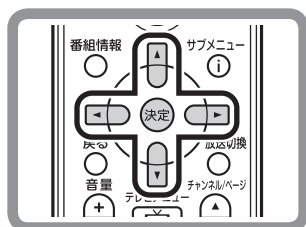
・ アンテナケーブルなどの接続について
『準備と設定』
・ テレビの初期設定について
『テレビを楽しむ本』

● チェック

テレビの初期設定が済んでいないと、Windows Media Center でテレビを見ることができません。

▶ テレビを見る

ここでは、Windows Media Center のメインメニューからテレビを表示させる操作について説明します。

1 「テレビ (SmartVision)」の「テレビメニュー」を選んで【決定】を押す

マウス **「テレビ (SmartVision)」の「テレビメニュー」をクリック**

テレビメニューが表示されます。

■ ポイント

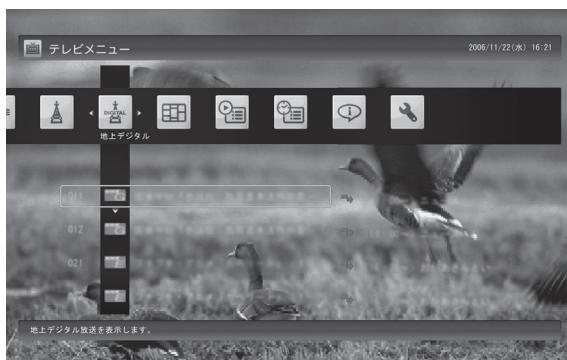
「テレビ初期設定」が表示されたときは、テレビの初期設定が済んでいません。『テレビを楽しむ本』をご覧になり、テレビの初期設定をおこなってください。

2 テレビの種別（放送波）とテレビ番組を選んで、【決定】を押す

マウス **テレビの種別（放送波）をクリックし、テレビ番組をクリック**

番組が表示されます。
視聴中は、通常のテレビと同様に、リモコンのボタンで操作できます。見ている番組を録画したり、録画の予約をすることもできます。
詳しくは、『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

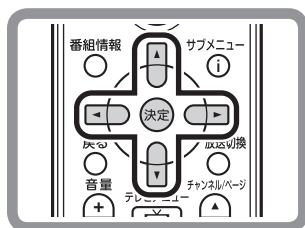
▶参　照

テレビの設定や機能について
→『テレビを楽しむ本』

■ ポイント

■テレビメニューは、【テレビメニュー】を押して、いつでも表示させることができます。
■テレビを快適に視聴するために、必要でないソフトはすべて終了することをおすすめします。
■番組表が受信できていないときは、番組名が表示されません。
■地上デジタル放送の放送局ロゴは、ロゴが表示されていない放送局をしばらく視聴し続けていると、自動的にロゴを受信してテレビメニューや番組表に反映されます。

▶ 録画した番組を見る

ここでは、Windows Media Center のメインメニューから、録画した番組を表示させる操作について説明します。

1 「テレビ（SmartVision）」の「録画番組一覧」を選んで【決定】を押す

マウス **「テレビ（SmartVision）」の「録画番組一覧」をクリック**

録画番組一覧が表示されます。

■ ポイント

「テレビ初期設定」が表示されたときは、テレビの初期設定が済んでいません。『テレビを楽しむ本』をご覧になり、テレビの初期設定をおこなってください。

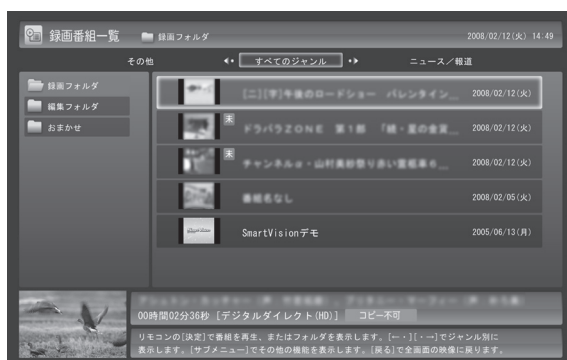
2 見たい番組を選んで、【決定】を押す

マウス **見たい番組をクリック**

録画された番組の再生が始まります。
再生中は、通常のビデオと同様に、リモコンのボタンで早送り・巻き戻し・一時停止などの操作ができます。
詳しくは、『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

■ ポイント

録画番組一覧に戻るときは、【停止】を押します。

▶ 参照

テレビの設定や機能について
→『テレビを楽しむ本』

インターネットの映像や音楽を楽しむ

インターネットにはさまざまなコンテンツがあふれています。
今日のニュースや最新の映画、ヒットしている音楽などなど。
Windows Media Center を使ってインターネットに接続し、
それらの映像や音楽を見たり聴いたりすることができます。
さっそくインターネットに接続して、さまざまなコンテンツにアクセスしてみましょう。

セットアップする
音楽を楽しむ
写真や動画を楽しむ
テレビや映画を楽しむ
オンラインの情報を活用する
ホームネットワークを活用する
その他の機能

■ ポイント

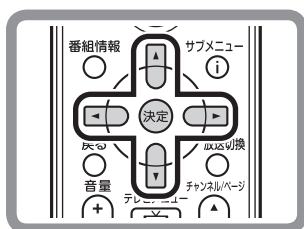
■インターネット接続環境が必要です。
■視聴には別途料金がかかることがあります。

▶ インターネット上のコンテンツにアクセスする

ここでは、「BIGLOBE ストリーム」の動画を見る手順を例に、インターネット上のコンテンツにアクセスする操作について説明します。

● チェック

映像を見るには、インターネットに接続する必要があります。
インターネット接続の設定については『準備と設定』をご覧ください。

1 「メディア オンライン」の「ギャラリー」を選んで【決定】を押す

マウス **「メディア オンライン」の「ギャラリー」をクリック**

「ギャラリー」に登録されたサイトの一覧が表示されます。

■ ポイント

表示される内容はお使いになっている環境などによって異なります。

「ギャラリー」が表示されないときは

「ギャラリー」は、インターネットから必要な情報がダウンロードされると表示されるようになります。ご購入時の状態では表示されません。
「ギャラリー」が表示されないときは、インターネットに接続して、「タスク」-「設定」-「全般」-「自動ダウンロードオプション」の「今すぐダウンロード」を選んで【決定】を押し、画面の指示にしたがって操作してください。その後、インターネットに接続した状態でしばらくお待ちいただくか、Windows Media Center を一度終了し、起動しなおしてください。

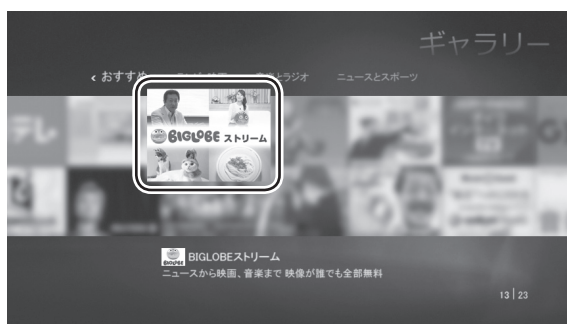
2 視聴したいコンテンツを配信している項目（サイト）を選んで【決定】を押す

ここでは「BIGLOBE ストリーム 」を選びます。

■ ポイント

上段に表示される、「ニュースとスポーツ」や「ゲーム」などのカテゴリを選び、そのカテゴリに含まれている項目を表示させることもできます。

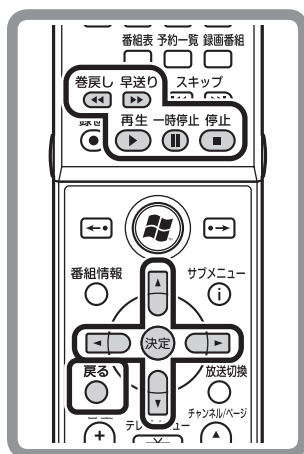
マウス **視聴したいコンテンツをクリック**

インターネットからその項目の内容（サイトの内容）が読み込まれ、表示されます。
ここでは、「BIGLOBE ストリーム」が表示されます。

3 視聴したいコンテンツを選んで【決定】を押す

マウス **視聴したいコンテンツをクリック**

コンテンツの再生が始まります。
BIGLOBE ストリームの使い方や注意事項については、「インターネットの動画を楽しむ（BIGLOBE ストリーム）」（p.39）もあわせてご覧ください。

コンテンツ再生中の操作について

リモコンのボタンで次のような操作ができます。

【早送り】: コンテンツを早送りします。
【巻戻し】: コンテンツを巻き戻します。
【一時停止】: 再生を一時停止します。
【停止】: 再生を停止します。
【再生】: 再生します。
【矢印】: メニューの項目やボタンを選びます。
【決定】: メニューの操作を決定します。
【戻る】: ひとつ前の画面に戻ります。

● チェック

操作のしかたは接続したサイトによって異なります。コンテンツによっては巻き戻しや早送り、一時停止などの操作ができないこともあります。
必要に応じて、画面の説明を確認してください。

プログラムライブラリについて

「プログラムライブラリ」には、パズルやテーブルゲームなどリモコンで手軽に遊べるゲームや、音楽用ソフトなどのショートカットが登録されています。
また、「ギャラリー」でインターネットに接続して、ダウンロードしたゲームなどをここに登録することもできます。

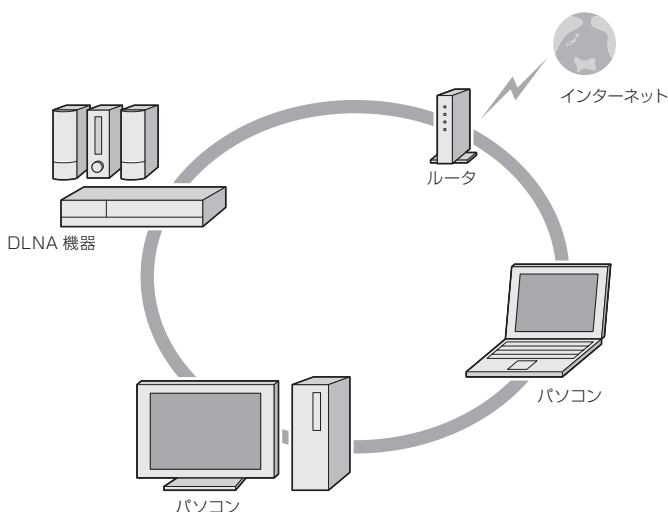
プログラムライブラリについて詳しくは、Windows のヘルプをご覧ください。

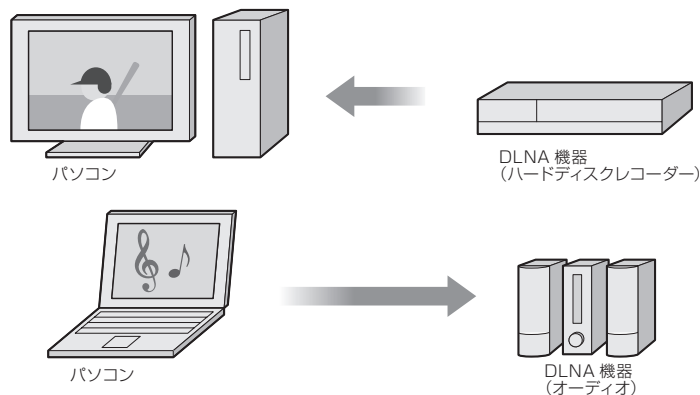
ホームネットワークで映像や音楽を楽しむ

パソコンに保存された音楽を書斎のオーディオで聴いたり、
リビングのハードディスクレコーダーに録画されたテレビ番組を
パソコンで楽しんだり。ホームネットワークを使えば、こんなふうに
音楽や動画をもっともっと楽しむことができます。

▶ Windows Media Center のホームネットワーク機能

ホームネットワークの概念

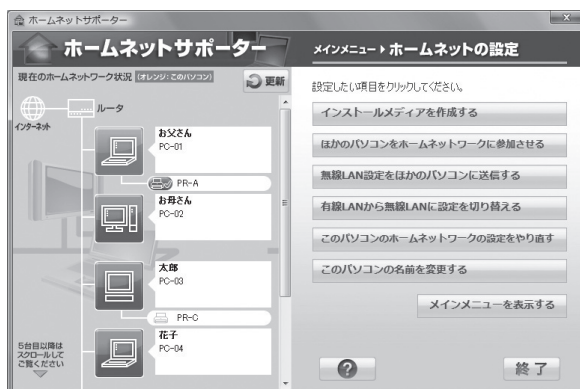
ホームネットワークとは､複数のパソコンやネットワーク機器を LAN ケーブルやワイヤレス LAN（無線 LAN）でつないで、家庭内に作ったネットワークのことです。

Windows Media Center のホームネットワーク機能でできること

Windows Media Center のホームネットワーク機能は、DLNA に対応しています。
ホームネットワークに、DLNA に対応したほかのパソコン、オーディオ、ハードディスクレコーダーなどを接続すれば、これらの機器に保存されている音楽･画像･動画などのコンテンツを、このパソコンで楽しむことができます。
逆に、このパソコンに保存されたコンテンツを、それらの機器で視聴することもできます。

DLNA とは

Digital Living Network Alliance の略称です。
ホームネットワークを使ってパソコンや AV 機器などをつなぎ、コンテンツを相互に活用するための仕様を決める団体、そしてその仕様そのものの名前です。
DLNA に対応した製品同士は、ネットワークを通じて音楽・画像・動画といったコンテンツをやり取りすることができます。
DLNA への対応については、各製品のマニュアルでご確認ください。
NEC 製パソコン（VALUESTAR、LaVie）では、2007 年 1 月以降に発表された製品にインストールされている「DiXiM Media Client for Media Center」および、2006 年 4 月発表の製品から 2006 年 8 月発表の製品にインストールされている「MediaGarage」が DLNA に準拠しています。また、それ以前に発売された製品でも、2005 年 9 月以降に発表された製品であれば、http://121ware.com/ から「MediaGarage」のアップデートモジュールを入手し、適用すれば DLNA に対応します。

以降、このマニュアルでは、DLNA に対応したパソコンや AV 機器を「DLNA 製品」と表記します。

ホームネットワークを作るには

このパソコンには、ホームネットワークを作るためのソフト「ホームネットサポーター」が入っています。
画面の説明にしたがって操作を進めれば、簡単にホームネットワークが設定できます。

まず、パソコンやネットワーク機器を LAN ケーブルなどでつなぎ、続けて「ホームネットサポーター」を使って、ホームネットワークを作ってください。

■ ポイント

■ホームネットサポーターは、ソフトナビゲーターの「ホームネットワーク」-「ホームネットワークを設定する」-「ホームネットサポーター」の「ソフトを起動する」で起動できます。
■ホームネットサポーターなどのソフトは、マウスを使って操作してください。

▶ 参　照

・LAN ケーブルなどの接続について
→「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「LAN」
・ネットワーク機器の接続について
→ルータなどのネットワーク機器のマニュアル

● チェック

セキュリティソフトを使っているときは、セキュリティソフトのマニュアルをご覧になり、ネットワーク上のパソコン同士が通信できるように設定してください。このパソコンにインストールされている「ウイルスバスター」は、あらかじめ通信できるように設定されていますので、継続してご利用になることをおすすめします。それ以外（市販版など）のセキュリティソフトをご利用になるときは、別途設定が必要となります。

ホームネットワーク経由で音楽・画像・動画といったコンテンツを楽しむときは、コンテンツを公開するための設定が必要です。次ページの「コンテンツを公開する」をご覧ください。

▶ コンテンツを公開する

パソコンを含むネットワーク上の機器のデータは、基本的にほかの機器からは利用できないよう保護されています。
DLNA 製品を活用するためには、それぞれの機器のコンテンツがほかの機器から利用できるように設定する必要があります。これをコンテンツの公開と呼びます。
ここでは、このパソコンのコンテンツをほかの DLNA 製品に公開する操作について説明します。

■ ポイント

- ■あらかじめホームネットサポーターで、ホームネットワークを作っておいてください。
- ■マウスで操作してください。

1 ホームネットサポーターのメインメニューを表示させる

2 「写真・音楽データの共有設定」をクリック

「写真・音楽データの共有設定」画面が表示されます。

3 「ほかのパソコンの写真 / 音楽を視聴する設定をする」をクリック

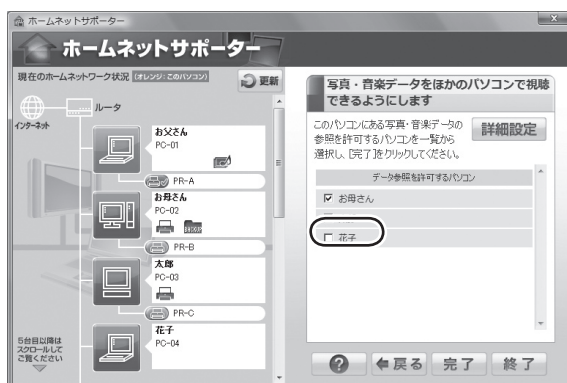
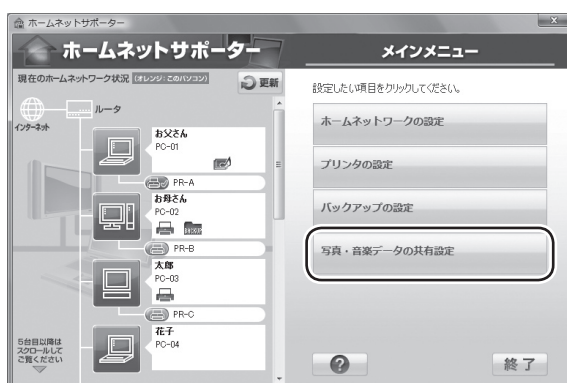
「データ参照を許可するパソコン」に、ネットワーク上のパソコン（DLNA 製品）の一覧が表示されます。

4 コンテンツの公開を許可するパソコン（DLNA 製品）の□をクリックし、☑にする

■ ポイント

- ■公開を中止するときは、☑をクリックして□に戻してください。
- ■「詳細設定」をクリックして「DiXiM Media Server Tool」を起動し、公開するフォルダなど、より細かな設定をおこなうこともできます。
- ■ご購入時の状態では「パブリックのミュージック」、「パブリックのピクチャ」、「パブリックのビデオ」の 3 つのフォルダが公開されます。必要に応じて、ユーザーの「ミュージック」、「ピクチャ」、「ビデオ」などのフォルダを公開してください。

5 「完了」をクリックし、「OK」をクリック

これで、コンテンツを公開する設定は完了です。

■ ポイント

ほかの DLNA 機器のコンテンツを公開する操作については、それぞれの製品のマニュアルをご覧ください。
公開されたコンテンツは、このパソコンから視聴できるようになります。

▶ コンテンツを視聴する

ホームネットワークに公開されたコンテンツ（音楽・画像・ビデオ（動画））は、ほかのDLNA製品で視聴することができます。
ここでは、ホームネットワークに公開された曲を聴く手順を例に、このパソコンのWindows Media Centerを使ってほかのDLNA製品のコンテンツを視聴する操作について説明します。

● チェック

あらかじめ、対象となるDLNA製品のコンテンツを公開しておいてください。
コンテンツを公開する操作については、それぞれの製品のマニュアルをご覧ください。

■ ポイント

このパソコン以外のDLNA製品でコンテンツを視聴するときの操作については、それぞれの製品のマニュアルをご覧ください。

1 「ホームネットワーク」の「音楽」を選んで【決定】を押す

マウス **「ホームネットワーク」の「音楽」をクリック**

ホームネットワークに公開された曲の一覧が表示されます。

● チェック

コンテンツを公開しているにもかかわらず、目的の曲（コンテンツ）が表示されないときは、「接続した機器を選んでコンテンツを視聴する」（p.56）をご覧ください。

2 「アルバム」を選び、下に表示されたアルバムの一覧から、再生したい曲が含まれたアルバムを選んで【決定】を押す

マウス **「アルバム」をクリックして、一覧から再生したい曲が含まれたアルバムをクリック**

「アルバムの詳細」画面が表示されます。

■ ポイント

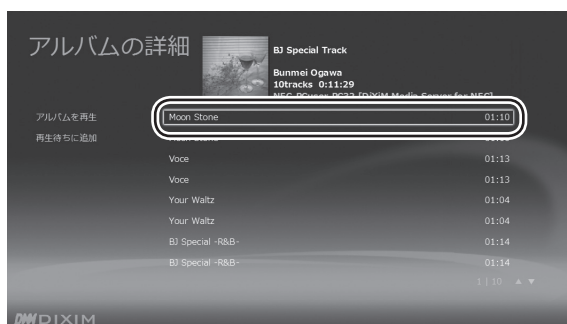
ここでは例として「アルバム」を選んでいますが、「アーティスト」や「ジャンル」などを選んで、その項目に分類された曲を再生することもできます。また、「検索」を選んでキーワードで曲やアルバムを検索することもできます（p.55）。

3 曲名（トラック名）を選んで【決定】を押す

マウス **曲名（トラック名）をクリック**

「曲の詳細」画面が表示されます。

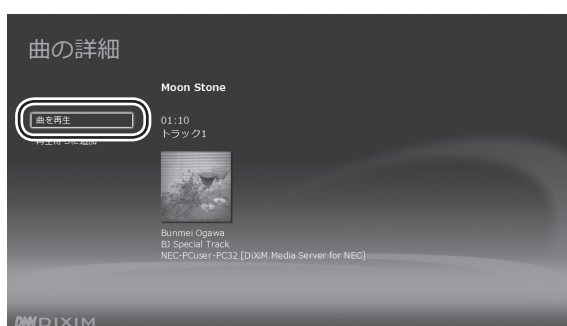
■ ポイント

「アルバムの詳細」画面で「アルバムを再生」を選んで【決定】を押すと、アルバム全体の再生が始まります。

4 「曲を再生」を選んで【決定】を押す

マウス **「曲を再生」をクリック**

曲の再生が始まります。
再生中は、Windows Media Centerの「ミュージック」で、このパソコンに保存された曲を再生しているときと同様に、リモコンのボタンで停止・スキップ（次の曲あるいは前の曲に移動）・一時停止などの操作ができます。

● チェック

- ●コンテンツの種類や、コンテンツが保存されているDLNA製品の性能などによって、再生できなかったり、早送りや巻き戻し、スキップなどの操作ができないことがあります。
- ●「ピクチャ・ビデオ」で写真を再生しながら「ホームネットワーク」の「音楽」で曲を再生したり、「ホームネットワーク」の「画像」で写真を再生しながら「ミュージック」で曲を再生することはできません。

■ ポイント

ホームネットワークに公開された画像やビデオ（動画）を視聴するときは、手順1で「ホームネットワーク」の「画像」または「ビデオ」を選んで【決定】を押してください。
視聴中の操作は、Windows Media Centerの「ピクチャ・ビデオ」で、このパソコンに保存された写真や動画を再生しているときと同様です。

▶ 参照

- このパソコンに保存された曲を再生するときの操作について
  →「パソコンに取り込んだ音楽を聴く」（p.19）
- このパソコンに保存された写真（画像）を表示するときの操作について
  →「写真を見る」（p.30）
- このパソコンに保存された動画を再生するときの操作について
  →「動画を見る」（p.37）

▶ コンテンツを探す

キーワードを入力して、ホームネットワークに公開されたコンテンツを検索できます。
ここでは曲を探す手順を例に、コンテンツを検索する操作について説明します。

■ ポイント

それぞれのコンテンツに登録された情報に基づいて検索されます。情報が登録されていないコンテンツは検索の対象になりません。

1 「ホームネットワーク」の「音楽」を選んで【決定】を押す

2 「検索」を選び、下に表示された検索文字列の入力欄を選ぶ

3 キーボードを使って、検索用のキーワードを入力する

最初の文字を入力すると検索が始まり、検索の結果が右側に表示されます

■ ポイント

曲名などコンテンツそのものの名前のほか、アルバム名やアーティスト名なども検索の対象となります。

4 検索結果を選んで、【決定】を押す

「曲の詳細」画面や「アルバムの詳細」画面などが表示されます。
このあとの操作については、「コンテンツを視聴する」(p.53)の手順3以降をご覧ください。

■ ポイント

コンテンツによっては、検索結果を選んで【決定】を押すと、すぐ再生が始まるものもあります。

● チェック

DLNA 製品によっては、キーワードによる検索をおこなうことができません。
その場合は、「接続した機器を選んでコンテンツを視聴する」(p.56)をご覧ください。

▶ 接続した機器を選んでコンテンツを視聴する

コンテンツが保存されているDLNA製品によっては、公開されたコンテンツが「ホームネットワーク」の「音楽」、「画像」、「ビデオ」に表示されないことがあります。
「コンテンツを視聴する」の操作で目的のコンテンツが見つからないときは、DLNA製品の名前を選んでコンテンツを探すことができます。

ここでは、あるDLNA製品に保存された曲を聴く手順を例に、DLNA製品を選んで目的のコンテンツを視聴する操作について説明します。

1 「ホームネットワーク」の「接続機器選択」を選んで【決定】を押す

マウス **「ホームネットワーク」の「接続機器選択」をクリック**

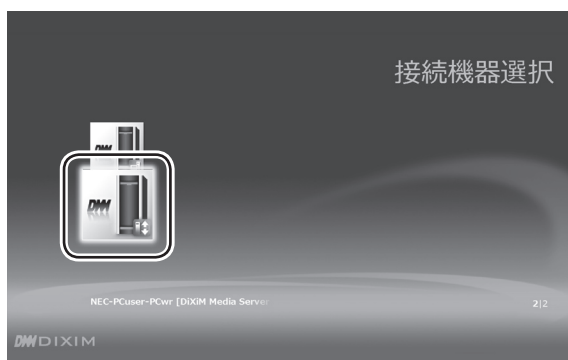
ホームネットワークにつながっているDLNA製品の一覧が表示されます。

● チェック

DLNA製品が表示されないときは、「ホームネットワークを作るには」をご覧になり、DLNA製品の接続とホームネットワークの設定を確認してください。

2 再生したい曲が保存されているDLNA製品を選んで【決定】を押す

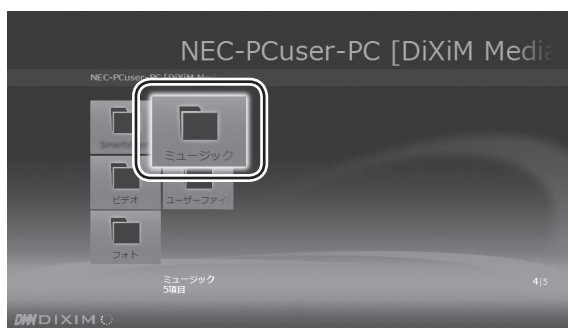
マウス **再生したい曲が保存されているDLNA製品をクリック**

選んだDLNA製品のフォルダ（公開されているフォルダ）が表示されます。

3 再生したい曲が保存されているフォルダを選んで【決定】を押す

マウス **再生したい曲が保存されているフォルダをクリック**

曲の一覧（そのフォルダに保存されているコンテンツの一覧）が表示されます。

■ ポイント

さらにフォルダや「アルバム」などの項目が表示されたときは、手順３の操作を繰り返し、曲を表示させます。

4 再生したい曲を選んで【決定】を押す

マウス **再生したい曲をクリック**

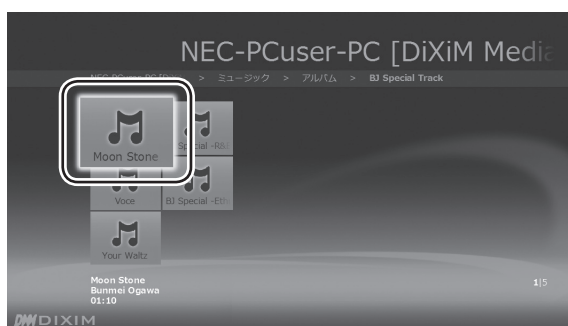
曲の再生が始まります。
再生中は、Windows Media Centerの「ミュージック」で、このパソコンに保存された曲を再生しているときと同様に、リモコンのボタンで停止・スキップ（次の曲あるいは前の曲に移動）・一時停止などの操作ができます。

■ ポイント

ホームネットワークに公開された画像やビデオ（動画）を視聴するときは、手順３で画像やビデオ（動画）が保存されているフォルダを選んで【決定】を押してください。視聴中の操作は、Windows Media Centerの「ピクチャ・ビデオ」で、このパソコンに保存された写真や動画を再生しているときと同様です。

● チェック

コンテンツの種類や、コンテンツが保存されているDLNA製品の性能などによって、再生できなかったり、早送りや巻き戻し、スキップなどの操作ができないことがあります。

▶ 参照

・このパソコンに保存された曲を再生するときの操作について
→「パソコンに取り込んだ音楽を聴く」（p.19）
・このパソコンに保存された写真（画像）を表示するときの操作について
→「写真を見る」（p.30）
・このパソコンに保存された動画を再生するときの操作について
→「動画を見る」（p.37）

▶ コンテンツをダウンロード／アップロードする

公開されている他の機器のコンテンツを本機にダウンロードしたり、本機で公開しているコンテンツを他の機器にアップロードしたりできます。
ここでは曲をダウンロードする手順を例に説明します。
※：ダウンロード、アップロードは、2008 年 1 月以降に発表された VALUESTAR/LaVie の間でのみ利用できます。

1 「ホームネットワーク」の「音楽」を選んで【決定】を押す

● チェック

SmartVision で録画した地上アナログ放送番組をダウンロード / アップロードする場合は、あらかじめ SmartVision のファイル出力機能を使って、ファイルを公開フォルダ（パブリックのビデオ）に移動させておいてください。

2 「サーバー」を選び、表示されたサーバーの中から または が表示されているサーバーを選んで【決定】を押す

そのサーバーで公開されているアルバムが表示されます。

● チェック

 または が表示されていても、コンテンツによってはダウンロードできない場合があります。

3 ダウンロードしたいアルバムを選んで【サブメニュー】を押す

4 表示されたメニューから「ダウンロードする」を選んで【決定】を押す

確認のメッセージが表示された場合は、「はい」を選んで【決定】を押します。ダウンロードが開始されます。
ダウンロード中も、Windows Media Center の機能を使うことができます。
ダウンロードが終わると、「ダウンロードが完了しました」のメッセージが表示されます。

■ ポイント

- ■曲を 1 曲だけ選んでダウンロードすることもできます。
- ■ダウンロードの状態を確認したり、中止したりする場合は、【サブメニュー】を押し「ダウンロードを確認する」、「ダウンロードを中止する」を選んで【決定】を押してください。
- ■ホームネットワークに公開された画像やビデオ（動画）をダウンロードするときは、手順 1 で「画像」や「ビデオ」を選んでください。
- ■ダウンロードしたコンテンツは「ユーザー名」-「ピクチャ」、「ミュージック」、「ビデオ」のフォルダにそれぞれ保存されます。
- ■ダウンロード / アップロード中に Windows Media Center を終了した場合、ダウンロード / アップロードも中止されます。

本機から他の機器にコンテンツをアップロードする場合は、あらかじめ次の準備をしてください。

1「ホームネットワーク」の「接続機器選択」画面を表示する

2 青色の または緑色の が表示されている機器の中からアップロードしたい機器を選び【サブメニュー】を押して、「アップロード先として登録」を選び【決定】を押す

オレンジ色の または が付きます。
コンテンツをアップロードする場合は、「ホームネットワーク」でアップロードするコンテンツの種類(「音楽」など)を選び、「サーバ」から が表示されている機器を選んで【決定】を押してください。アップロードしたコンテンツを選び、【サブメニュー】を押して「アップロードする」を選んで【決定】を押すと手順2で選んだ機器にコンテンツがアップロードされます。
アップロードされたコンテンツは「パブリックのピクチャ」、「パブリックのミュージック」、「パブリックのビデオ」にそれぞれ保存されます。
※コンテンツによっては、アップロードできない場合があります。

▶ Web カメラの映像を配信する

Web カメラが接続された機器が配信している映像を、本機で視聴することができます。
Web カメラの映像を配信できるのは、次の機種になります。
◆配信できるモデル
対応モデル
LaVie L アドバンストタイプ※、LaVie C、LaVie G タイプ L アドバンスト※または LaVie G タイプ C※で、インテル® Core™ 2 Duo プロセッサーの CPU を搭載したモデル
※:Web カメラを搭載したモデルのみ

1 「ホームネットワーク」の「ビデオ」を選んで【決定】を押す

● チェック

- 接続先の機器によっては、Web カメラの映像が視聴できない、あるいは視聴までに時間がかかる場合があります。
- 他の機器での操作については、それぞれの機器のマニュアルをご覧ください。

2 「Web カメラ高画質」「Web カメラ標準画質」「Web カメラ低画質」のどれかを選び、【決定】を押す

Web カメラの映像が表示されます。
それぞれの画質は、次のようになっています。

画質	解像度	ビットレート
Web カメラ高画質	640 × 480 ドット	4Mbps
Web カメラ標準画質	320 × 240 ドット	1Mbps
Web カメラ低画質	160 × 120 ドット	250Kbps

● チェック

- Web カメラの映像を表示しているときは、「早送り」「巻戻し」「次」「前」「一時停止」は使用できません。
- 【サブメニュー】を押して「拡大/縮小」を選ぶと、画面のサイズを変更できます。
- Web カメラの映像を複数の機器に同時に配信することはできません。

ホームネットワークを使って、録画したデジタル放送番組を楽しむ

次の条件を満たすモデルは、DTCP-IP 規格を使って、録画したデジタル放送番組をホームネットワーク内のほかの機器に配信したり、ホームネットワーク内のほかの機器で録画されたデジタル放送番組を視聴したりすることができます。

▶ デジタル録画番組をネットワーク経由で配信／視聴できるモデルについて

デジタル録画番組を配信できるモデルには配信用のソフトが、視聴できるモデルには視聴用のソフトが、それぞれあらかじめインストールされています。

◆配信できるモデル

対応モデル

- VALUESTAR W デジタルハイビジョン TV モデル
- LaVie C デジタルハイビジョン TV モデル
- VALUESTAR G タイプ W デジタルハイビジョン TV モデル
- LaVie G タイプ C デジタルハイビジョン TV モデル

必要条件

- 配信用ソフト「DiXiM Media Server for NEC（DTCP-IP 対応版）＊1」インストール済み
  ＊1「スタート」-「すべてのプログラム」-「DigiOn」-「DiXiM Media Server Tool」をクリックして表示される「Media Server Tool」に、「デジタル録画番組の配信」タブが表示される。
- CPU：インテル® Pentium® デュアルコア・プロセッサー以上
- NEC 製デジタルテレビボード 搭載

◆視聴できるモデル

対応モデル

- VALUESTAR W
- VALUESTAR L スタンダードタイプ
- LaVie C
- VALUESTAR G タイプ W
- VALUESTAR G タイプ L スタンダード
- LaVie G タイプ C

必要条件

- 視聴用ソフト「Digital Video Network Player＊2」インストール済み
  ＊2 Windows Media Center の「ホームネットワーク」に「デジタル録画番組」という項目が表示される。
- CPU：インテル® Pentium® デュアルコア・プロセッサー以上
- OS：Windows Vista Home Premium / Ultimate
- ディスプレイアダプタ：ATI Radeon X1100 以上、NVIDIA GeForce Go 7600、Intel GMA3100 以上
- VRAM：128MB 以上
- メモリ：1GB 以上

● チェック

●ネットワークの速度が 24Mbps を下回ると、映像が乱れる（コマ落ちする）ことがあります。特に、ワイヤレス LAN（無線 LAN）をお使いの場合はご注意ください。

●LaVie は、次の状態でご使用ください。

・電源コード（AC アダプタ）でコンセントに接続する（バッテリ駆動しない）。

・「スタート」-「コントロールパネル」-「ハードウェアとサウンド」-「電源オプション」で、「LaVie 高性能」を選ぶ。

・「スタート」-「すべてのプログラム」-「Catalyst Control Center」-「CCC」で、「POWERPLAY」の「POWERPLAY 設定」を「最大パフォーマンス」にする。

●デジタル録画番組をネットワーク経由で配信／視聴するには、ライセンスの取得時にインターネット接続が必要となります。

なお、録画したデジタル放送番組を、ネットワークを使って配信したり視聴したりするときは、著作権保護のためのライセンスの取得が必要です。
配信時および視聴時のライセンス取得の操作については、次の「デジタル放送番組を配信する」および「デジタル放送番組を視聴する」(p.63) をご覧ください。

▶参　照

ホームネットワークについて
→「Windows Media Center のホームネットワーク機能」(p.50)

DTCP-IP とは

デジタル放送など、著作権が保護されているコンテンツを、家庭内のネットワークを使って伝送するための技術規格です(著作権保護技術「DTCP(Digital Transmission Content Protection)」を IP ネットワークに適用したもの)。
ネットワークに送り出すコンテンツを暗号化したり、コンテンツがホームネットワークからインターネットなど外部のネットワークへ流出することを防いだりすることで、コンテンツの著作権を保護します。

▶ デジタル放送番組を配信する

ホームネットワークを使って、録画したデジタル放送番組を配信するときは、著作権保護のためのライセンスを取得する必要があります。
ここでは、そのライセンスの取得(アクティベーション)の操作について説明します。

● チェック

ライセンスを取得するときは、インターネットに接続する必要があります。

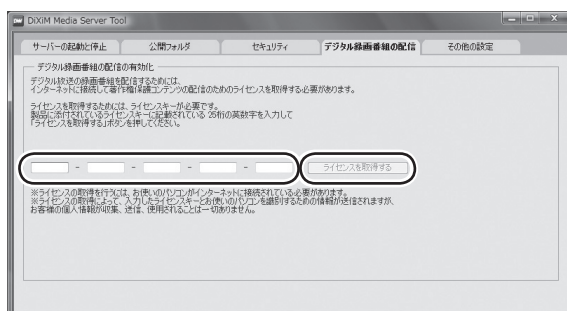
■ ポイント

マウスで操作してください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「DigiOn」-「DiXiM Media Server Tool」をクリック

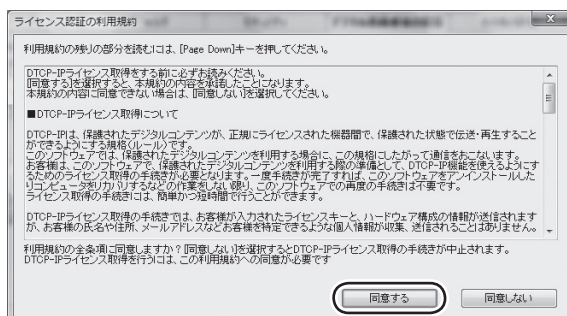
「Media Server Tool」画面が表示されます。

2 「デジタル録画番組の配信」タブをクリック

3 キーボードを使って、別紙の『デジタル放送録画番組配信機能をお使いのお客様へ』に記載されたライセンスキーを入力する

4 「ライセンスを取得する」をクリック

「ライセンス認証の利用規約」画面が表示されます。

5 表示された内容を確認して「同意する」をクリック

ライセンスの取得が始まります。
完了すると、ライセンスの取得完了を告げるメッセージが表示されます。

6 「OK」をクリック

これで、録画したデジタル放送番組を配信するためのライセンスの取得は完了です。

▶ デジタル放送番組を視聴する

ライセンスを取得する

ホームネットワークを使って録画されたデジタル放送番組を視聴するときは、著作権保護のためのライセンスを取得する必要があります。
ここでは、そのライセンスの取得の操作について説明します。

● チェック

- ●ライセンスを取得するときは、インターネットに接続する必要があります。
- ●あらかじめ、視聴したいデジタル放送番組が録画された製品で、配信するための設定をおこなってください。設定方法については各製品のマニュアルをご覧ください。
- ●このパソコンで録画したデジタル放送番組を「ホームネットワーク」の「デジタル録画番組」で視聴するときも、このライセンスの取得が必要です。

■ ポイント

- ■ライセンスの取得の操作は、マウスを使っておこなってください。
- ■ライセンスの取得は、はじめて視聴するときに１度だけおこないます。ただし、パソコンを再セットアップしたときは、ライセンスを取得しなおす必要があります。

1 「ホームネットワーク」の「デジタル録画番組」をクリック

ホームネットワークに配信されている録画されたデジタル放送番組の一覧が表示されます。

■ ポイント

フォルダが表示されたときは、フォルダを選んでクリックし、デジタル放送番組の一覧を表示させます。

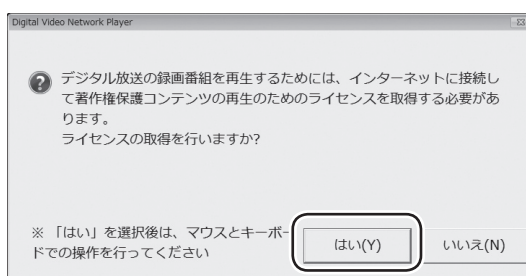
2 視聴したいデジタル放送番組をクリック

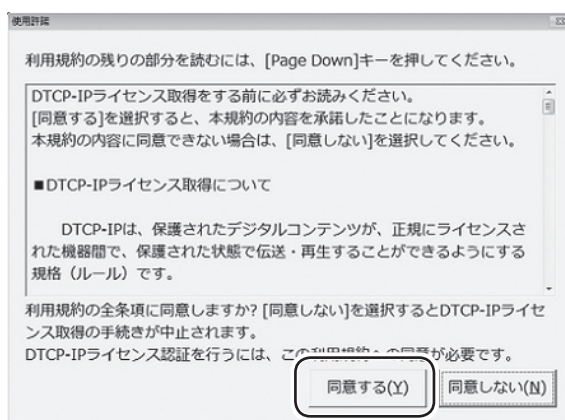
著作権保護のためのライセンスを取得するかどうか確認する画面が表示されます。

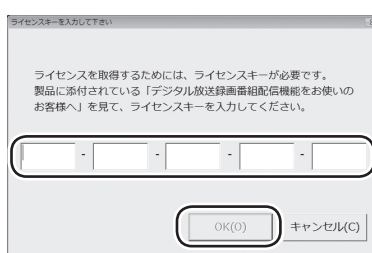
■ ポイント

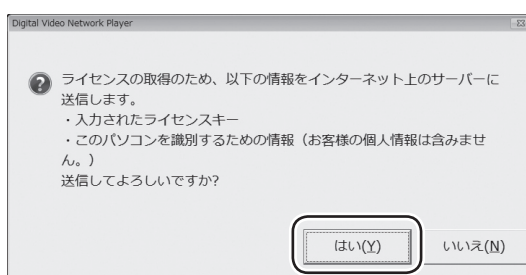
すでにライセンスを取得しているときは、そのまま選んだデジタル放送番組の再生が始まります。

3 「はい」をクリック

「使用許諾」画面が表示されます。

4 表示された内容を確認して「同意する」をクリック

ライセンスキーを入力する画面が表示されます。

5 別紙の『デジタル放送録画番組配信機能をお使いのお客様へ』に記載されたライセンスキーを入力し、「OK」をクリック

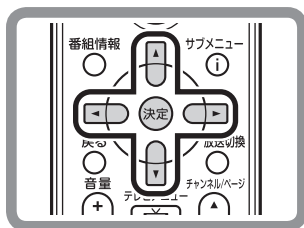
インターネット経由でライセンスを取得するかどうか確認する画面が表示されます。

6 「はい」をクリック

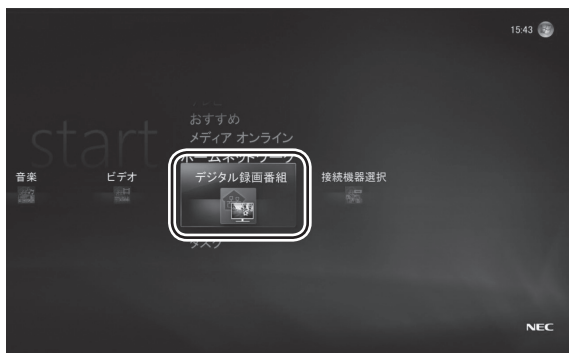
ライセンスの取得が始まります。
完了すると、ライセンスの取得完了を告げるメッセージが表示され、選んだデジタル放送番組の再生が始まります。
これで、録画されたデジタル放送番組を視聴するためのライセンスの取得は完了です。

デジタル放送番組を視聴する

ここでは、ホームネットワークを使って、録画されたデジタル放送番組を視聴する操作について説明します。

● チェック

- ●あらかじめ、視聴したいデジタル放送番組が録画された製品で、配信するための設定をおこなってください。設定方法については各製品のマニュアルをご覧ください。
- ●このパソコンで録画したデジタル放送番組を「ホームネットワーク」-「デジタル録画番組」で視聴するときは、録画したデジタル放送番組を配信するためのライセンスの取得と、視聴するためのライセンスの取得が必要です（ライセンスキーはいずれも同じものを入力します）。

1 「ホームネットワーク」の「デジタル録画番組」を選んで【決定】を押す

マウス **「ホームネットワーク」の「デジタル録画番組」をクリック**

ホームネットワークに配信されている録画されたデジタル放送番組の一覧が表示されます。

■ ポイント

フォルダが表示されたときは、フォルダを選んで【決定】を押し、デジタル放送番組の一覧を表示させます。

2 視聴したい番組を選んで【決定】を押す

マウス **視聴したい番組をクリック**

録画されたデジタル放送番組の再生が始まります。Windows Media Center の「ピクチャ・ビデオ」で、このパソコンに保存された動画を再生しているときと同様に、リモコンのボタンで停止・早送り・早戻し・一時停止・スキップなどの操作ができます。

● チェック

デジタル録画番組を再生するときは、常に全画面モードで再生してください。

▶ 参照

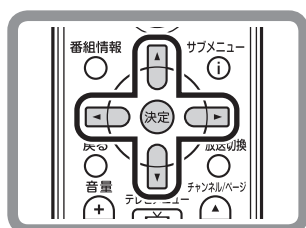
このパソコンに保存された動画を再生するときの操作について
→「動画を見る」（p.37）

その他の機能を使う

あなたの使い方に合わせて Windows Media Center の設定を変更することができます。
また、Windows Media Center のメインメニューから Windows を終了したり、
ライブラリの内容を CD や DVD に保存したりすることもできます。
ここでは、Windows Media Center の設定を変更する方法と、ちょっと進んだ使い方について、
簡単にご紹介します。操作や設定内容について詳しくは、画面の説明をご覧ください。

▶ 設定を変更する

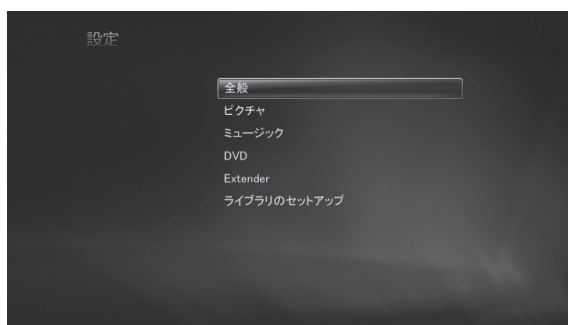
ここでは、Windows Media Center の設定を変更する操作についてご紹介します。

1 「タスク」の「設定」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「設定」をクリック**

「設定」画面が表示されます。

右側の項目を選んで、それぞれの設定をおこなうことができます。
設定内容や手順については、画面に表示される説明や、Windows のヘルプをご覧ください。

■ ポイント

「ライブラリのセットアップ」を選んで、Windows Media Center のライブラリ(音楽・画像・ビデオ)に登録(表示)されるフォルダを追加したり削除したりすることができます。
「ライブラリのセットアップ」については、次の「Windows Media Center にデータを追加する」をご覧ください。

● チェック

- 「設定」-「DVD」-「DVD の言語」および「リモコンオプション」の設定内容を変更しても、WinDVD には反映されません。
- 「設定」-「全般」-「保護者による制限」の設定内容を変更しても、WinDVD には反映されません。

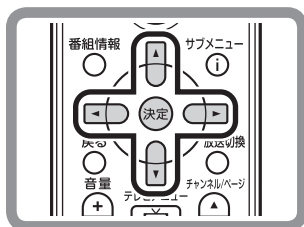
Windows Media Center にデータを追加する

ご購入時には、次のフォルダに入っているファイルが、ライブラリ（音楽・画像・ビデオ）に自動的に登録され、一覧に表示されます。

- 音楽ライブラリ：
  ログインしているユーザーの「ミュージック」フォルダの音楽ファイル
  「パブリックのミュージック」の音楽ファイル
- 画像ライブラリ：
  ログインしているユーザーの「ピクチャ」フォルダの画像ファイル
  「パブリックのピクチャ」の画像ファイル
- ビデオライブラリ：
  ログインしているユーザーの「ビデオ」フォルダの動画ファイル
  「パブリックのビデオ」の動画ファイル

Windows のエクスプローラなどで、これらのフォルダに新しいファイルを追加すると、そのファイルは自動的にライブラリに追加されます。ファイルを削除したときも同様にライブラリから削除されます。
これは、Windows Media Center に、指定されたフォルダをチェック（監視）する機能があるためです。
もちろん、上記以外のフォルダもライブラリに追加することができます。

ここでは、デスクトップに作った「新しい音楽」というフォルダをライブラリに追加する手順を例に、Windows Media Center にデータを追加する操作について説明します。

1 「タスク」の「設定」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「設定」をクリック**

「設定」画面が表示されます。

2 「ライブラリのセットアップ」を選んで【決定】を押す

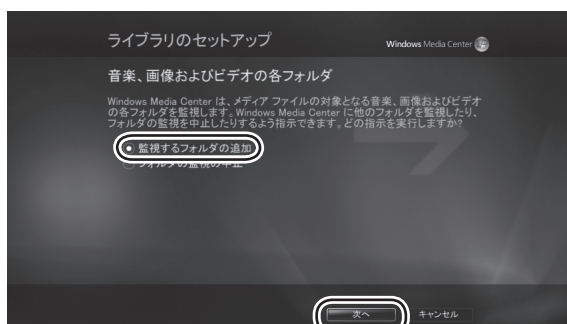
マウス **「ライブラリのセットアップ」をクリック**

「ライブラリのセットアップ」が表示されます。

3 「監視するフォルダの追加」を選んで【決定】を押し、「次へ」を選んで【決定】を押す

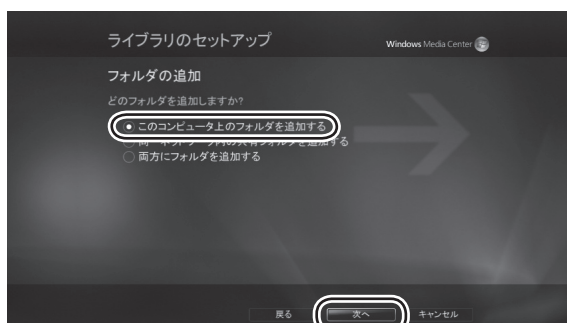
選んだ項目の先頭のマークが になります。

マウス **「監視するフォルダの追加」をクリックし、「次へ」をクリック**

追加したいフォルダがどこにあるかを指定する画面が表示されます。

4 追加したいフォルダのある場所を選んで【決定】を押し、「次へ」を選んで【決定】を押す

ここでは「このコンピュータ上のフォルダを追加する」を選びます。
選んだ項目の先頭のマークが になります。

マウス **追加したいフォルダのある場所を選んでクリックし、「次へ」をクリック**

追加するフォルダを選ぶ画面が表示されます。

5 追加するフォルダの を選んで【決定】を押す

ここでは「デスクトップ」の「新しい音楽」フォルダを選びます。
選んだフォルダの先頭のマークが になります。

■ポイント

フォルダの「+」を選んで【決定】を押すと、そのフォルダのサブフォルダが表示されます。

マウス **追加したいフォルダをクリック(サブフォルダを表示させるには「+」をクリック)**

■ポイント

■複数のフォルダを選ぶこともできます。
■画面の下部に選んだフォルダのパスが表示されます。

6 「次へ」を選んで【決定】を押す

マウス **「次へ」をクリック**

選んだフォルダを確認する画面が表示されます。

7 選んだフォルダを確認し、「完了」を選んで【決定】を押す

マウス **選んだフォルダを確認し、「完了」をクリック**

フォルダの内容のチェックが始まり、「メディアの追加」メッセージが表示されます。

8 「OK」を選んで【決定】を押す

マウス **「OK」をクリック**

これで、Windows Media Center がチェック（監視）するフォルダの追加は完了です。

■ ポイント

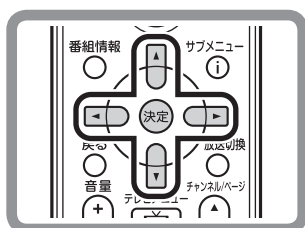
チェックするフォルダから外すときは、手順 3 で「フォルダの監視の中止」を選んで【決定】を押し、画面の指示にしたがって操作してください。

▶ Windows を終了する

Windows Media Center のメインメニューから Windows をシャットダウンしたり、再起動することができます。

■ ポイント

操作する前に、ほかのソフトで作業中の項目がないかどうか確認してください。

1 「タスク」の「シャットダウン」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「シャットダウン」をクリック**

終了の方法が表示されます。

2 表示された項目から終了の方法を選んで【決定】を押す

マウス **表示された項目から終了の方法を選んでクリック**

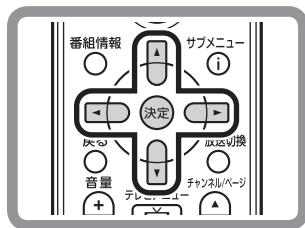
シャットダウンなどが実行されます。

▶ DVD や CD にデータを書き込む

Windows Media Center のライブラリ（音楽・画像・ビデオ）のデータを、DVD や CD に保存することができます。

1 DVD/CD ドライブに書き込み可能な DVD または CD をセットする

Windows の設定によっては、「自動再生」画面が表示されることがあります。
必要に応じて、マウスで「スタート」-「コントロールパネル」-「CD または他のメディアの自動再生」をクリックし、「自動再生」の設定を確認してください。
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

2 「タスク」の「CD/DVD の書き込み」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「CD/DVD の書き込み」をクリック**

「ディスク形式の選択」画面が表示されます。

以降は、画面の指示にしたがってディスクの形式や名前などを設定し、ライブラリのデータを保存してください。
設定内容や手順については、画面に表示される説明をご覧ください。

▶ デジタルポータブルプレーヤとデータを同期させる

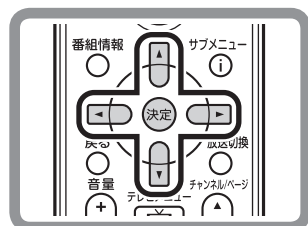
Windows Media Center のライブラリ（音楽・画像・ビデオ）のデータを、デジタルポータブルプレーヤなどに転送し、データを同期させることができます。

■ ポイント

Windows Media Center 対応のデジタルポータブルプレーヤが必要です。
パソコンとの接続方法や設定について、詳しくは、デジタルポータブルプレーヤのマニュアルなどをご覧ください。

1 デジタルポータブルプレーヤをパソコンに接続する

Windows の設定によっては、「自動再生」画面が表示されることがあります。
必要に応じて、マウスで「スタート」-「コントロールパネル」-「CD または他のメディアの自動再生」をクリックし、「自動再生」の設定を確認してください。
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

2 「タスク」の「同期」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「同期」をクリック**

「リストの管理」画面が表示されます。
以降は、画面の指示にしたがって転送する内容を設定し、データを同期させてください。
設定内容や手順については、画面に表示される説明をご覧ください。

■ ポイント

「リストの追加」を選んで、追加する項目を選ぶことができます。

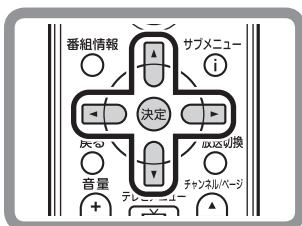
▶ Extender を追加する

Windows Media Center のライブラリに登録された音楽や映像を、Windows Media Center Extender に対応したテレビやゲーム機で再生して楽しむことができます。

■ ポイント

Windows Media Center Extender に対応した機器が必要です。
パソコンとの接続方法や設定について、詳しくは、それぞれの機器のマニュアルなどをご覧ください。

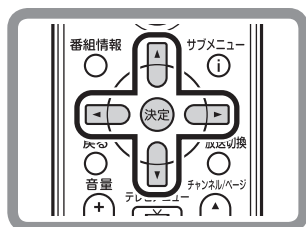
1 Windows Media Center Extender に対応した機器を、ネットワーク経由でパソコンに接続する

2 「タスク」の「Extender の追加」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「Extender の追加」をクリック**

「Extender セットアップ」画面が表示されます。
以降は、画面の指示にしたがって、セットアップをおこなってください。
設定内容や手順については、画面に表示される説明をご覧ください。

▶ 全画面モードにする

Windows Media Center が常に画面いっぱいに表示されるように設定することができます。

1 「タスク」の「全画面モード」を選んで【決定】を押す

マウス **「タスク」の「全画面モード」をクリック**

全画面モードにするかどうか確認するメッセージが表示されます。

2 「はい」を選んで【決定】を押す

マウス **「はい」をクリック**

「全画面モード」に切り換わります。全画面モードでは、Windows Media Center 画面がウィンドウモードに切り換わらなくなります。

「全画面モード」を終了するときは、「タスク」の「全画面モードの終了」を選んで【決定】を押します。

▶ DVD、CD などのディスクについて

ご購入いただいたモデルによって、使用できるディスクに違いがあります。このページでは、使用できるディスクや、注意していただきたいことについて説明しています。

ディスクを利用するときの注意

このパソコンでは、次のようなディスク は使用できません。無理に使用した場合、再生や作成ができないだけでなく、破損の原因になる場合があります。

- ・音楽 CD 以外の 8cmCD
- ・名刺型、星型などの円形ではない、異型ディスク
- ・厚さが薄いディスク
- ・規格外に容量の大きな書き込みディスクなど
- ・DVD/CD メディアを縦にセットするタイプとスロットインタイプの DVD/CD ドライブを搭載しているモデルでは、8cm ディスクは使用できません。ただし、VALUESTAR L スリムタイプでは、横置きにした場合のみ使用することができます。

CD を利用するときの注意

●次の CD が再生可能です。

- ・市販の音楽 CD ※
- ・CD-DA フォーマットで作成した CD-R、CD-RW

※ CD-EXTRA は音楽データ部のみ再生可能

●コピーコントロール CD など、CD（Compact Disc）規格に準拠しない特殊な CD には対応していません。

●このパソコンで音楽 CD を使用する場合、ディスクレーベル面に Compact Disc の規格準拠を示す COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークの入った CD を使用してください。

DVD を利用するときの注意

●次の DVD が再生可能です。

- ・ 市販の DVD-Video
- ・ DVD-Video フォーマットで作成した DVD-R、DVD+R、DVD-RW
- ・ DVD-VR フォーマットで作成した DVD-RAM、DVD-R
- ・ DVD+VR フォーマットで作成した DVD+RW
- ・ ブルーレイディスクドライブモデルでは、AVCHD 形式の DVD も再生可能です。

●リージョンコード（国別地域番号）が「2」または「ALL」に設定されている DVD-Video のみ再生することができます。

● CPRM 対応の DVD を見るには、CPRM 録画されたディスクを再生したときに表示されるメッセージにしたがって機器鍵（デバイスキー）をダウンロードし、インストールすることが必要です。ダウンロードにはインターネット接続環境が必要です。

ブルーレイディスクを利用するときの注意

ブルーレイディスクはブルーレイディスクドライブモデルで利用できます。

●次のディスクが再生可能です。

- ・ BDMV フォーマットの BD-ROM、BD-R、BD-RE
- ・ BDAV フォーマットで作成した BD-RE、BD-R

ブルーレイディスク再生の注意（ブルーレイディスクドライブモデル）

● チェック

●ブルーレイディスクドライブモデルは、市販のブルーレイディスク（BD-ROM）を再生できます。
●ブルーレイディスクを再生すると、画面の配色が Windows Vista ベーシックになり、ウィンドウの透過などの見た目が変わることがあります。WinDVD BD for NEC を終了するともとに戻ります。

- このパソコンのブルーレイディスク再生機能は次世代著作権保護技術 AACS（Advanced Access Content System）に対応しています。著作権保護されたブルーレイディスクを再生するには、AACS キーの更新が必要です。更新の際にはインターネット接続環境が必要です。
- AACS のキーの更新は無償で提供いたしますが、NEC、コーレル株式会社の判断で予告なく終了することがあります。
- BD-ROM コンテンツは、リージョンコードが「A」のもののみを再生できます。リージョンコードが異なる BD-ROM コンテンツは再生できません。
- ブルーレイディスクは新しい規格のディスクです。一部のブルーレイディスクのタイトルとは互換性がない場合があります。NEC のパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」で提供するアップデートモジュールで解決する場合があります。
- ブルーレイディスクはソフトを使って再生しているためコマ落ちや音飛びがすることがあります。
- ブルーレイディスク再生機能はコンテンツ内蔵のプログラムにしたがって作動しますので、コンテンツによって、操作方法、操作時の画面、効果音、アイコンなどの機能・動作は、それぞれ異なる場合があります。

■ ポイント

AACS キーの更新手順は次のとおりです（マウスで操作してください）。

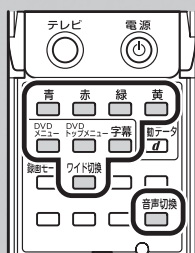
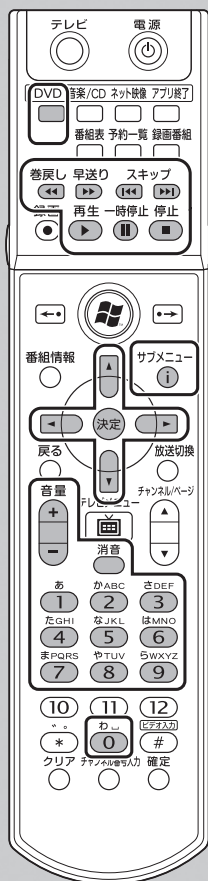
1. AACS キーの含まれたコンテンツを再生すると、「AACS キーの有効期間が終了しました。…」という画面が表示されるので、「はい」をクリック
   自動的に Internet Explorer が起動し、InterVideo の画面が表示されます。
2. InterVideo に登録している場合は、登録したメールアドレスとパスワードを入力して「Sign in」をクリック
   登録していない場合は、「Sign up」をクリックしてください。登録画面へ移動します。
   「Sign in」をクリックすると、AACS キーのダウンロードが始まります。終了すると自動的に画面が閉じます。
3. 「AACS キーのアップデートが終了しました。」の画面で「OK」をクリック

リモコンを使えるソフトについて

Windows Media Center 以外にも、次のソフトでリモコンを使うことができます。

・「BeatJam」　　・「WinDVD BD for NEC」

・「WinDVD for NEC」

※ご購入いただいたモデルによって、添付されるソフトは異なります。

ボタン	WinDVD ※ 1	BeatJam
【DVD】	WinDVD の起動	-
【巻戻し】	巻戻し※ 2	-
【早送り】	早送り※ 2	-
【スキップ】	前後のチャプターへ移動	前後の曲へ移動
【再生】	再生	再生
【一時停止】	一時停止	一時停止
【停止】	停止	停止
【サブメニュー】	サブメニューの表示	-
【矢印】	項目の移動	項目の移動※ 4
【決定】	決定	決定
【音量】	音量の変更※ 3	音量の変更
【消音】	消音	消音
【1】～【9】、【0】	チャプターの選択	-
【青】【赤】【緑】【黄】	ブルーレイディスクによって、使用する場合があります。詳しくは、ディスクに添付されているマニュアルをご覧ください。	-
【DVD メニュー】	再生されている映像のメニューを表示	-
【DVD トップメニュー】	トップメニューを表示	-
【字幕】	字幕のあるディスクで、字幕の言語や表示する／しないを切り換え	-
【ワイド切換】	画面表示を切り換え	-
【音声切換】	主音声 / 副音声を切り換え	-

※ 1 :「WinDVD for NEC」または「WinDVD BD for NEC」を指します（ご購入のモデルによって添付されるソフトは異なります）。

※ 2 : 押すたびに速度が変化します（速度はディスクによって異なります）。

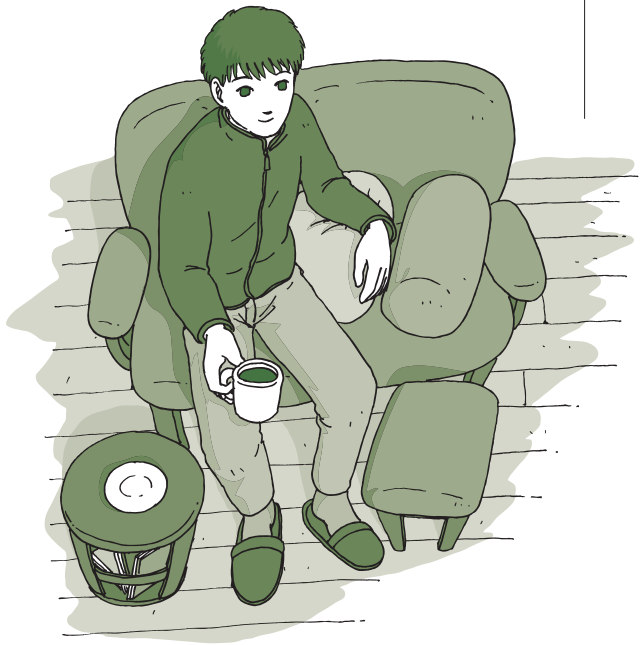
※ 3 : Windows の音量が変化します。WinDVD の音量は変化しません。

※ 4 : RoomStyle プレーヤー時は【矢印】の上ボタンでモーションパッケージの選択画面を表示します。

リモコンのフタを開けた状態

VALUESTAR
LaVie

かんたんAVガイド

映像・音楽を楽しむ本

初版 **2008年4月**
NEC
853-810601-740-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙を使用しています。